SONY®

3-867-302-**14** (1)

トリニトロン® カラーテレビ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

FD Trinitron

WEGA

KV-21DA1/KV-25DA1

目次

見る

調整する／設定する

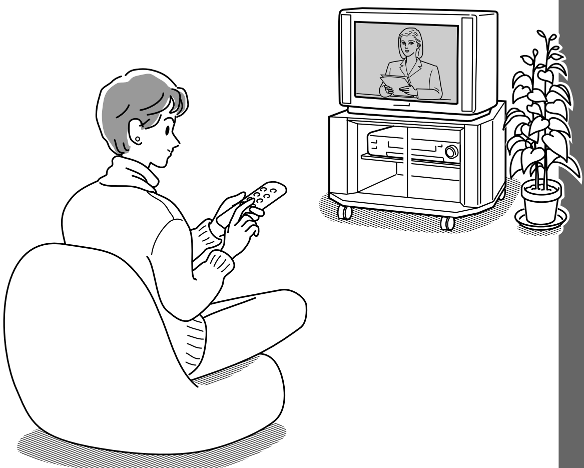
テレビの接続と準備

他機との接続

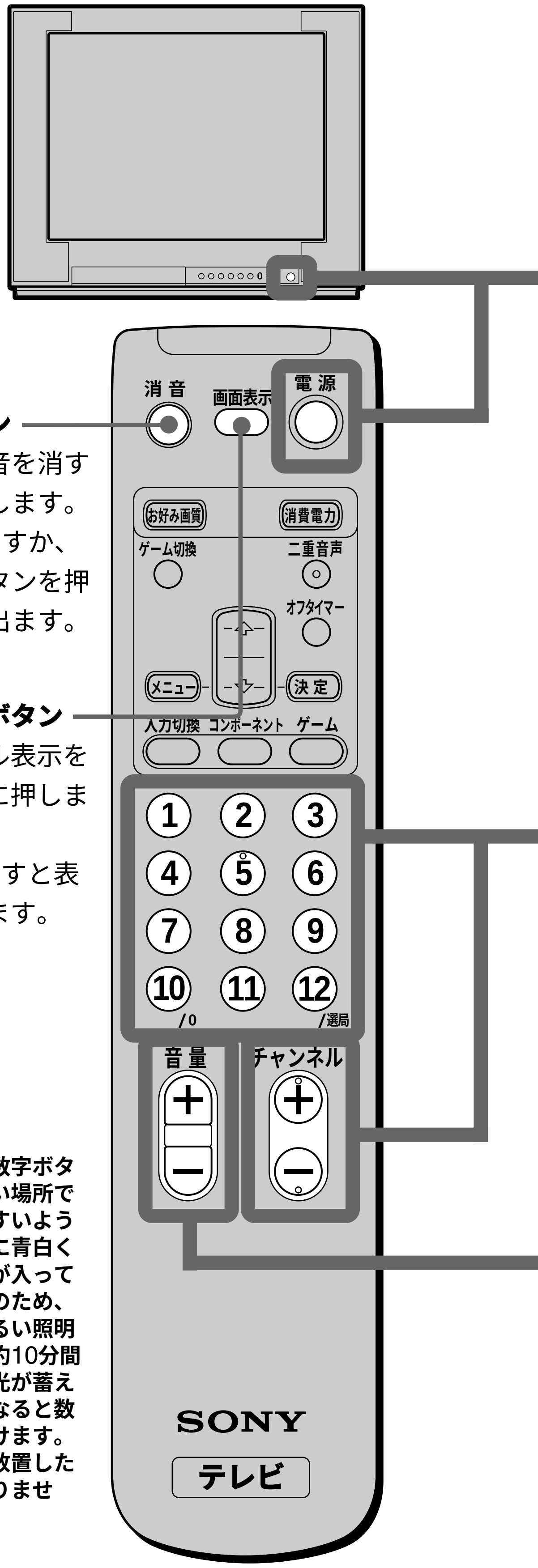
その他

見る

ここでは、通常のテレビをはじめ、ビデオやテレビゲームなどテレビにつないだ機器の映像を見るときの操作を説明しています。
画質を選んだり、節電しながら見たり、横長の画面にしたりするなど、多彩な機能の操作も説明しています。



テレビを見る



消音ボタン
一時的に音を消すときに押します。もう1度押すか、音量＋ボタンを押すと音が出ます。

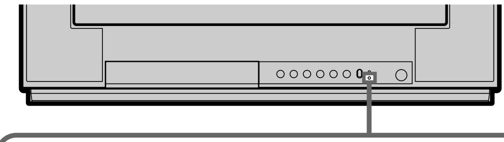
画面表示ボタン
チャンネル表示を出すときに押します。
もう1度押すと表示は消えます。

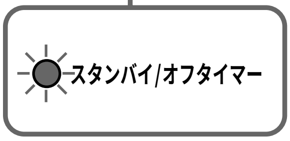
チャンネル数字ボタンには、暗い場所でも操作しやすいように、ほのかに青白く光る蓄光材が入っています。そのため、太陽光や明るい照明の下などに約10分間以上置くと光が蓄えられ、暗くなると数時間光り続けます。暗い場所に放置したときは、光りません。

ちょっと一言

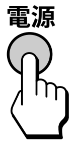
- スタンバイ/オフタイマーランプが点灯しているときは、リモコンのチャンネル数字ボタンやチャンネル＋/－ボタン、ゲームボタンを押すと自動的にテレビの電源も入ります（チャンネルポン機能/ゲームポン機能）。
- 省電力のため、放送が終了して（または放送のないチャンネルにしたまま）約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて自動的にスタンバイモードになります。放送局の信号によっては「オートシャットオフ」機能が働かないことがあります。

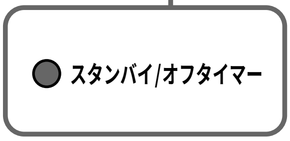
❶ テレビの電源を入れる。



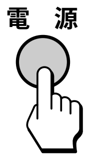


スタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯しているときは
リモコンの電源スイッチを押す。





スタンバイ/オフタイマーランプが消えているときは
テレビ本体の電源スイッチを押す。

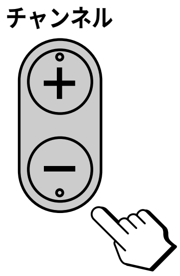


❷ チャンネル数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

チャンネル＋/－ボタンでもチャンネルを選べます。



または



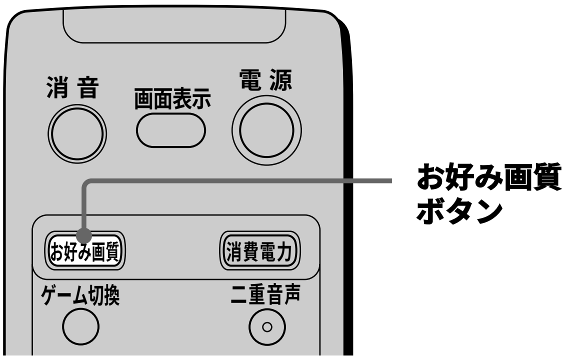
❸ 音量＋/－ボタンで音量を調節する。

ちょっと一言
音量表示の上にある数値も調節の目安になります。



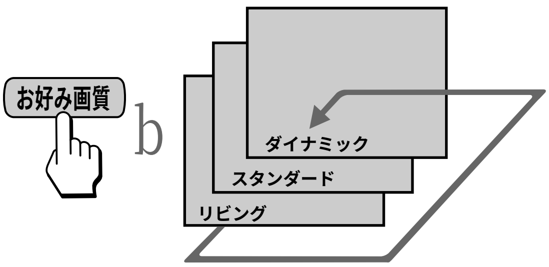
画質を選ぶ
（お好み画質）

お好み画質ボタンを押すだけで、部屋の明るさや映像の内容に合わせた画質設定を選べます。また、「リビング」を選ぶと、画質をより細かく調整できます（ﾁ11ページ）。
ご家庭で通常ご覧になるときは、「リビング」を選ぶことをおすすめします。



お好み画質ボタンをくり返し押す。

1回押すと、現在の画質設定が表示されます。その後押すたびに、次のように変わります。



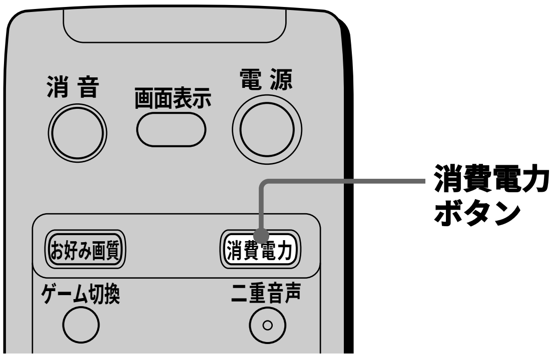
ダイナミック
はっきりとしたメリハリのある画質になります。

スタンダード
標準的なコントラストとメリハリのある画質になります。

リビング
明るさや色あい、色の濃さなど基本的な調整ができます（ﾁ11ページ）。

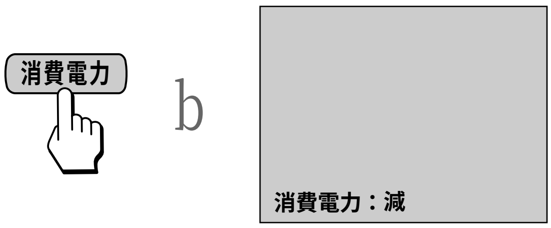
節電しながら見る
（消費電力）

画面の明るさを下げて、節電しながら見ることができます。



消費電力ボタンを押す。

節電中になります。



節電をやめるには

もう1度、消費電力ボタンを押す。
「消費電力:標準」と表示されます。

ちょっと一言

- 「消費電力:減」のときに電源を切ると、次に電源を入れたときも「消費電力:減」のままになります。
- お好み画質で「リビング」を選んでいるときは、「消費電力:減」でも、画質を調整できます（ﾁ11ページ）。ただし、「ピクチャー」や「明るさ」を上げると節電にならなくなる場合があるため、おすすめしません。

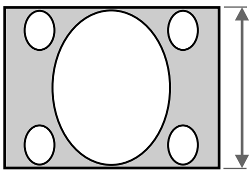
横長の画面にする
（ワイドモード）

下のイラストのように、ビデオカメラやDVDプレーヤーなど、横縦比16:9映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録された映像を、元の16:9のワイド画像にして見ることができます。また、画面上下の黒帯部分を除いた部分（映像が表示されている部分）に、水平走査線を集める技術によって、非常に高密度な16:9映像をお楽しみいただけます。

ちょっと一言

ワイド映像（スクィーズ映像）対応のDVDソフトの映像をより高画質に見るために、DVDプレーヤーの「TVタイプ」の設定を「16:9」にしてください。詳しくは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

ワイドモード「切」のときの映像（16:9映像を縦長に圧縮した映像）

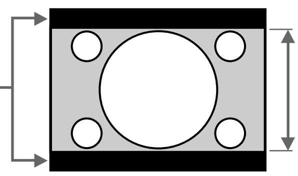


水平走査線数525本

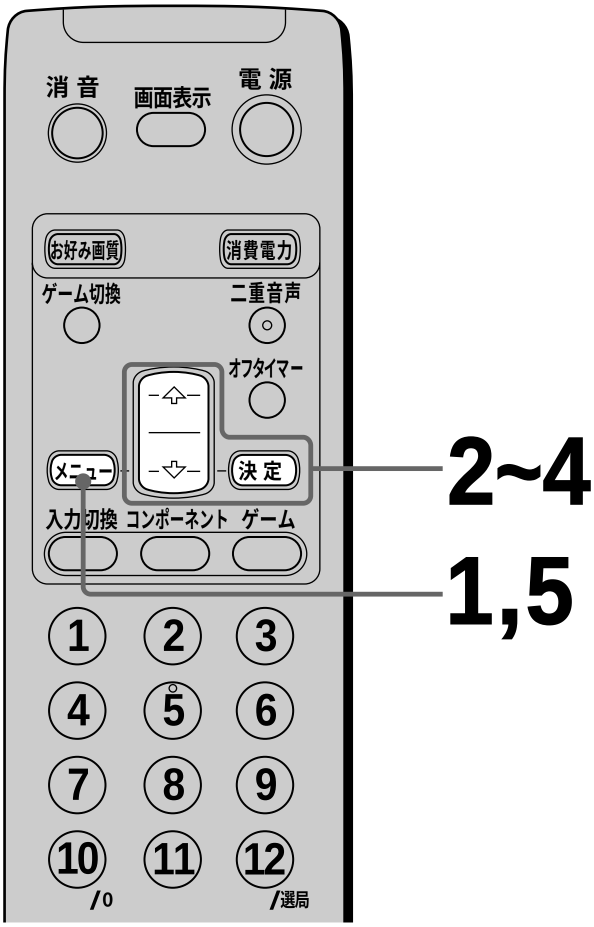
ワイドモードが働いているときの映像（16:9映像）

走査線を密にしてより高画質にします。

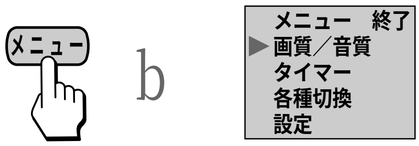
走査線なし



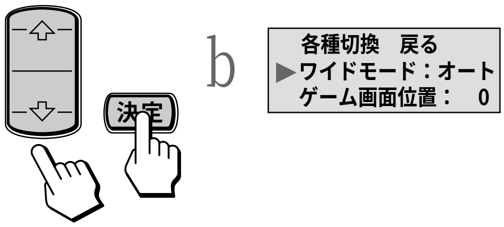
水平走査線数525本



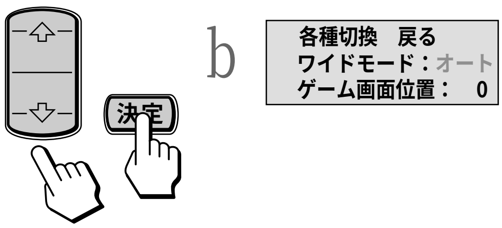
1 メニューボタンを押す。



2 V/vで「各種切換」を選び、決定ボタンを押す。



3 V/vで「ワイドモード」を選び、決定ボタンを押す。



次のページにつづく

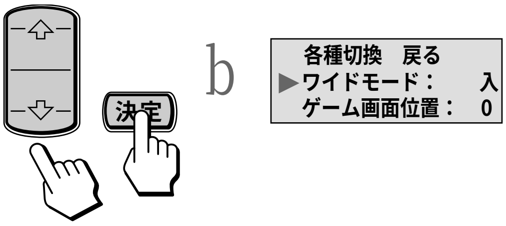
横長の画面にする（つづき）

4 V/vで「オート」を選び、決定ボタンを押す。

通常は、「オート」（お買い上げ時の設定）にしておいてください。
横縦比の信号（ID-1/S1方式）が入った映像は、自動判別して縦方向を圧縮した横縦比16:9のワイド画面にし、それ以外の映像はオリジナルそのままに映します。

「入」を選ぶと
すべての映像を縦方向に圧縮します。

「切」を選ぶと
すべての映像をオリジナルそのままに映します。



5 メニューボタンを押して、メニューを消す。

「オート」のときのご注意

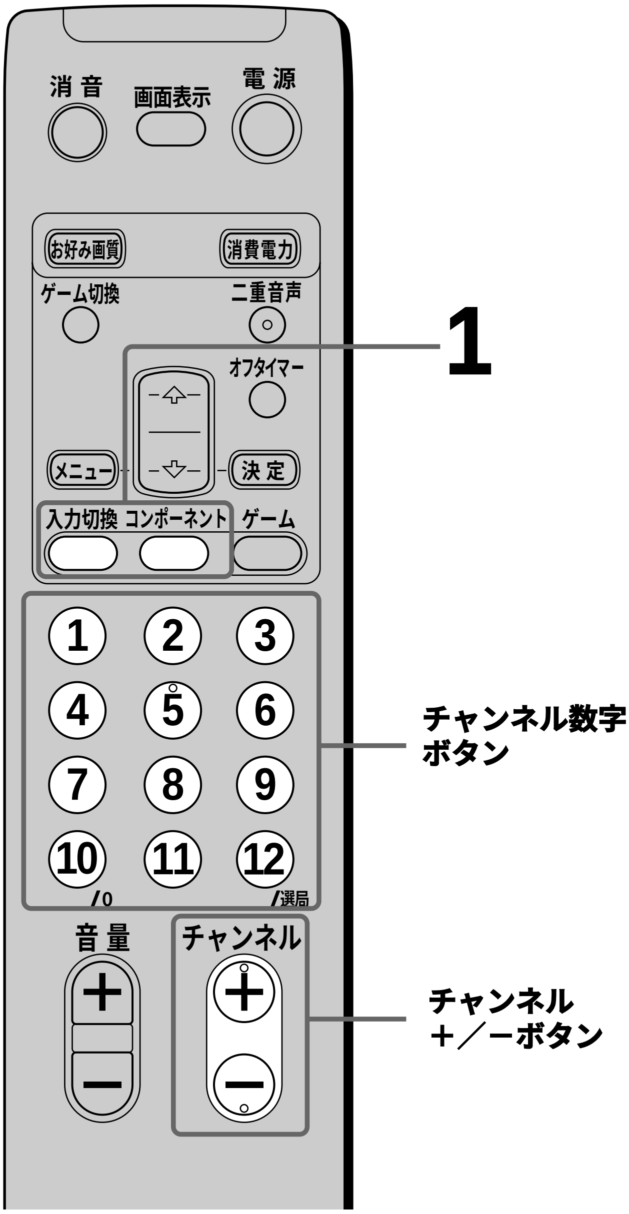
- 横縦比の信号（ID-1/S1方式）が正しく判別されないと、ワイド画面になりません。そのため、以下のように再生する機器をつないでください（ﾁ28ページ）。また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
  – S1映像出力端子があるときは、本機のS1映像入力端子（ビデオ1、3入力、ゲーム/ビデオ2入力）にS映像コードでつないでください。
  – S1映像出力端子がなくてもビデオID-1システム対応のときは、本機のID-1に対応した映像入力端子（ビデオ1、3入力、ゲーム/ビデオ2入力）に映像コードでつないでください。
  – S1映像出力端子がなく、ビデオID-1システムにも対応していないときは、正しく判別されないことがあります。

ワイドモードについてのご注意

- 通常のテレビなど横縦比4:3の映像で、ワイドモードを「入」にすると、縦方向に圧縮されて不自然に見えます。
- ワイドモード機能を、喫茶店やホテル等で、営利目的、または公衆に視聴させる目的として使用すると、著作権法で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意願います。
- ワイドクリアビジョン放送や上下に黒帯が入っている横長の映画などのワイド画像のときは、「オート」または「切」にしてください。
  「入」を選ぶと、従来から入っていた黒帯の部分まで縦方向に圧縮されて、よりつぶれた映像になるためです。
- 本機のビデオ出力端子につないだビデオで、ワイドモードにした映像（16:9映像）をそのままの画面サイズで録画することはできません。本機のビデオ出力端子からは、元のオリジナル映像（16:9映像を縦長に圧縮した映像）の信号で出力されるためです。

テレビにつないだ機器の画像を見る（入力切換）

入力を切り換えて、テレビにつないだビデオ機器やテレビゲーム、デジタルCS放送などの画像を見ることができます。接続のしかたについては、☞26〜31ページをご覧ください。



1 入力切換用のボタンを押して、見たい画面を選ぶ。

ボタンを押すたびに、それぞれの端子につないだ機器の画像に切り換わります。

押すたびに	以下につないだ機器の画像になります。	画面表示も変わります。
入力切換	• ビデオ1入力端子	ビデオ1*1 ←
		↓
	• ゲーム/ビデオ2入力端子	ビデオ2*1
		↓
	• ビデオ3入力端子	ビデオ3*1
		↓
	• コンポーネント入力端子	Dコンポーネント
		↓
	• AVマルチ入力（ゲーム）端子	AVマルチ
		↓
		チャンネル番号（テレビ）
コンポーネント	• コンポーネント入力端子	Dコンポーネント

*1 S1映像端子につないでいるときは、「Sビデオ1」、「Sビデオ2」、「Sビデオ3」と表示されます。

2 接続している機器を操作する。

詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

テレビ画面に戻すときは

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル＋/－ボタンを押す。

ちょっと一言

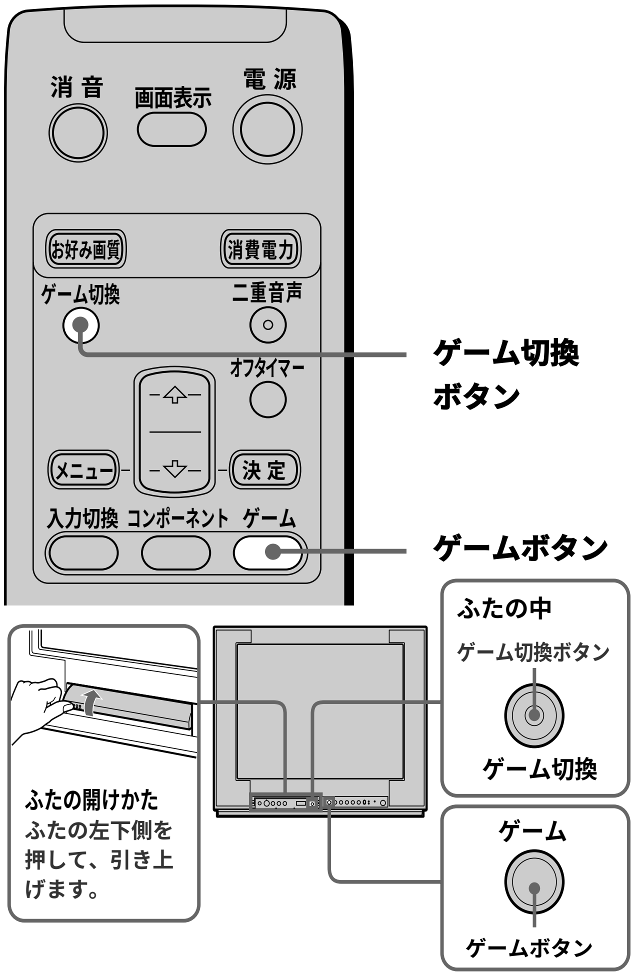
本体の入力切換ボタンをくり返し押して、入力を切り換えることもできます。

次のページにつづく

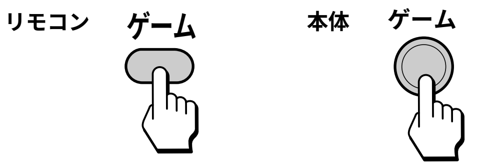
テレビゲームをする（ゲームポン）

本機前面のゲーム/ビデオ2入力端子やAVマルチ入力（ゲーム）端子につないだテレビゲーム機器の画像を、ボタンを押すだけで楽しめます。テレビゲームや“プレイステーション 2”、“プレイステーション”（PS one）および“プレイステーション”の取扱説明書もあわせてご覧ください。

“プレイステーション”は、（株）ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
また“PS one”は、同社の商標です。



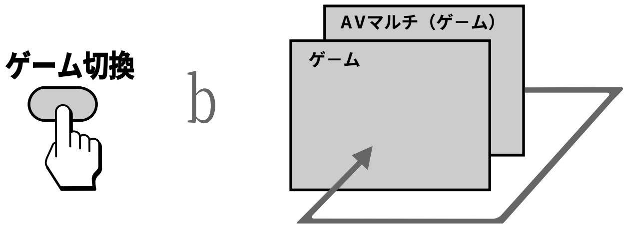
ゲームボタンを押す。



本体の赤いスタンバイ/オフタイマーランプが点灯していれば、自動的に電源が入り、最後に選んでいたゲーム画面が表示されます。

ゲーム入力とAVマルチ入力（ゲーム）を切り換えるには

ゲーム切換ボタンを押す。
ボタンを押すたびに、それぞれの端子につないだゲーム機の画像に切り換わります。



テレビの画面に戻すときは

チャンネル数字ボタンまたはチャンネル＋/－ボタンを押す。

ゲーム画面を消すには

ゲームボタンを押します。テレビはスタンバイ状態になります。テレビをスタンバイ状態にした後、ゲームボタンを押すと電源が入り、ゲーム画面になります。

ゲームの画面の左右位置を調整するには

1 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**

2 **V/vで「各種切換」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **V/vで「ゲーム画面位置」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **V/vで画面の左右位置を調整する。**

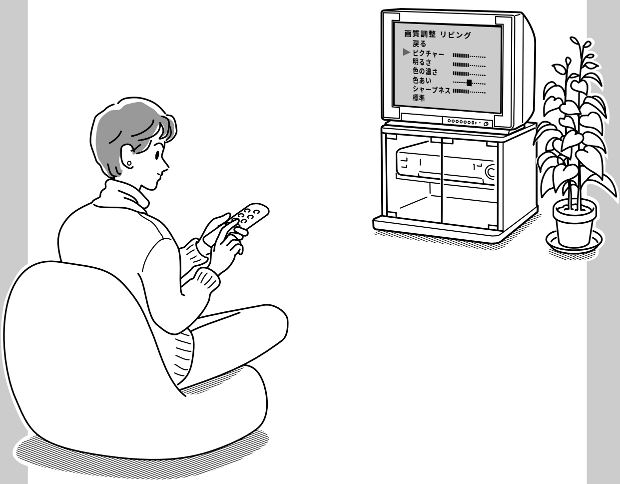
5 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

ちょっと一言
- テレビやビデオなど他の入力映像を見ているときも、ゲームボタンを押すと、ゲーム画面に切り換わります。
- ゲームの画質調整は、テレビゲーム使用後も他の画質調整とは別にそのまま本体に記憶されます（ｹ11ページ）。

ご注意
- 「ゲーム画面位置」は、ゲーム切換ボタンで切り換えた「AVマルチ（ゲーム）」、「ゲーム」の画像のみ調整できます。

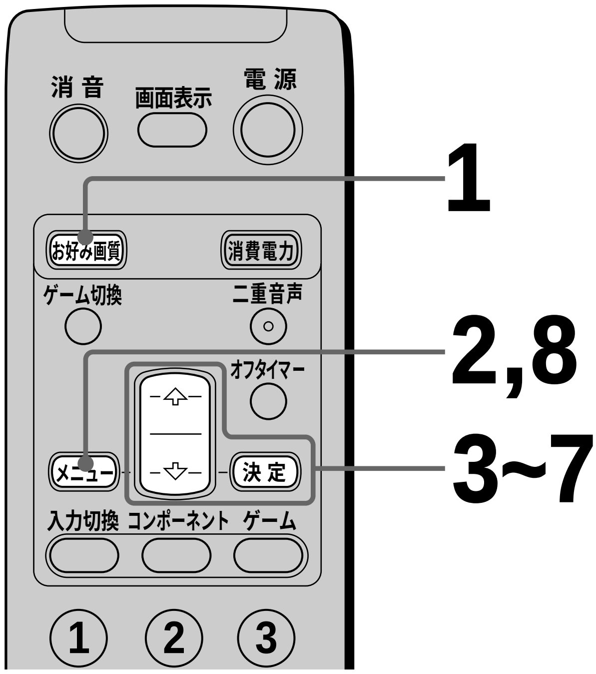
調整する/設定する

ここでは、画質や音質を調整する応用的な操作を説明しています。
本機に内蔵されている時計を使って、自動的に電源を切ったり、時刻表示をしたりする操作も説明しています。

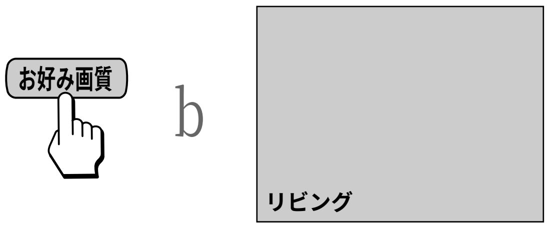


画質を調整する

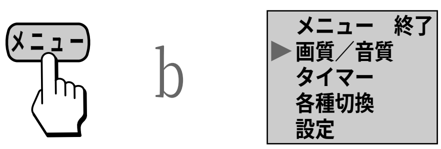
お好み画質ボタンで「リビング」を選ぶ（☞6ページ）と、画質をより細かく調整できます。画質は、入力切換用のボタンで選べる各入力ごとに設定できます。



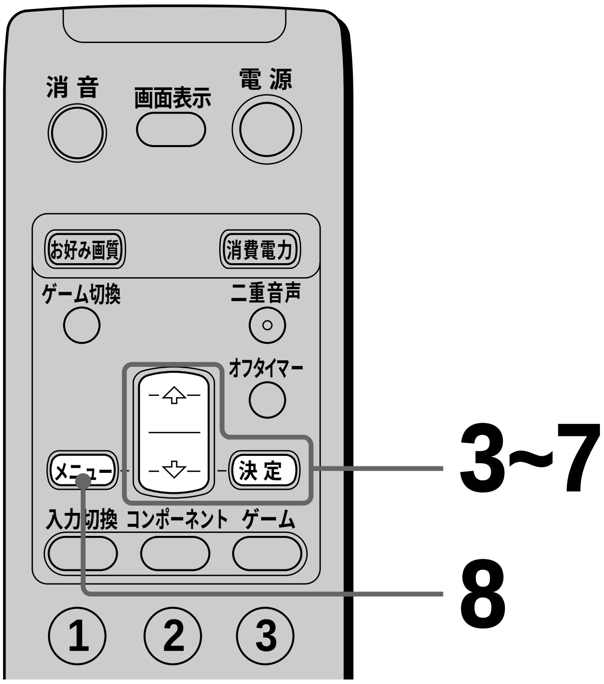
1 **お好み画質ボタンをくり返し押して、「リビング」を選ぶ。**



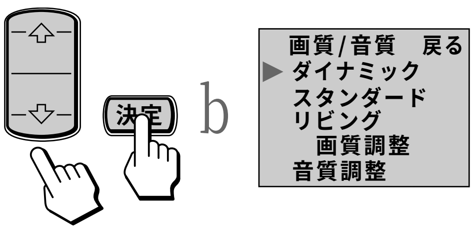
2 **メニューボタンを押す。**



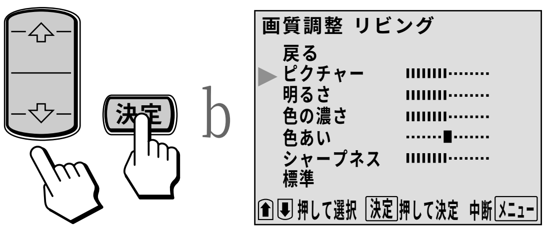
次のページにつづく



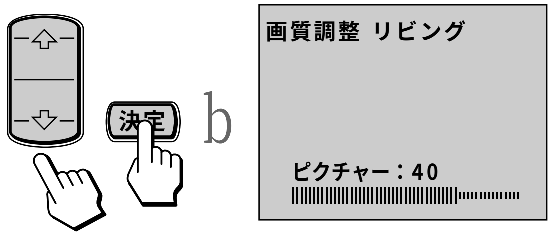
3 V/vで「画質/音質」を選び、決定ボタンを押す。



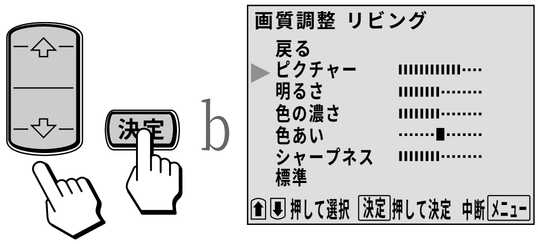
4 V/vで「画質調整」を選び、決定ボタンを押す。



5 V/vで調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。



6 V/vで調整し、決定ボタンを押す。



項目	V を押すと	vを押すと
ピクチャー	明暗の差が大きくなる	明暗の差が小さくなる
明るさ	明るくなる	暗くなる
色の濃さ	濃くなる	薄くなる
色あい	緑がかる	赤みがかる
シャープネス	映像の輪郭がくっきりする	映像の輪郭が柔らかくなる

ちょっと一言

調節バーの上に表示される数値も調節の目安になります。

7 他の項目を調整するときは、手順5と6をくり返す。

8 メニューボタンを押して、メニューを消す。

お買い上げ時の状態に戻すには

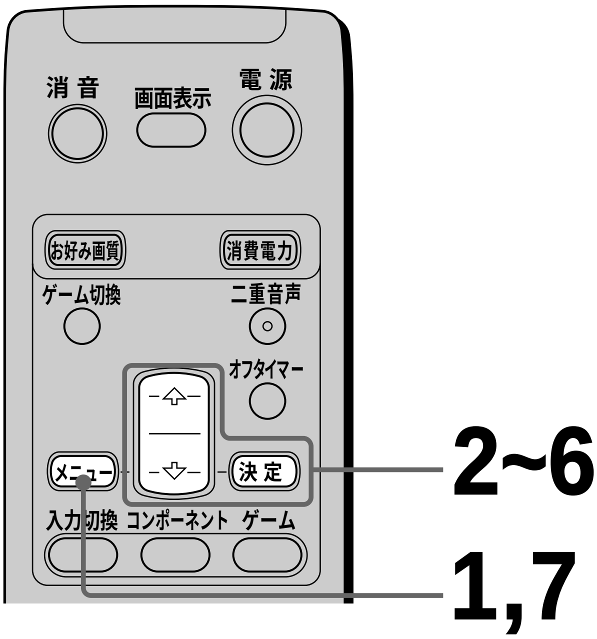
手順5で、「標準」を選び、決定ボタンを押す。

ご注意

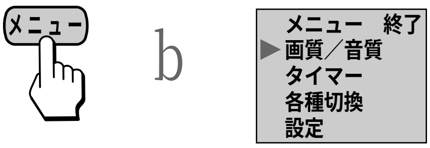
- 「ダイナミック」と「スタンダード」（ﾁ6ページ）では、画質調整できません。
- AVマルチ入力（ゲーム）端子につないだ機器の映像のときは、「色の濃さ」と「色あい」、「シャープネス」は調整できません。

音質を調整する

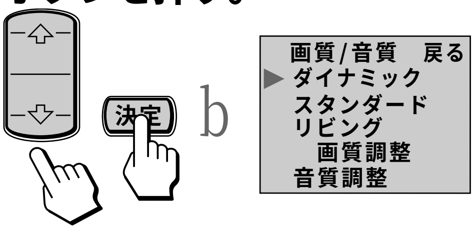
音質は、入力切換用のボタンで選べる各入力ごとに設定できます。



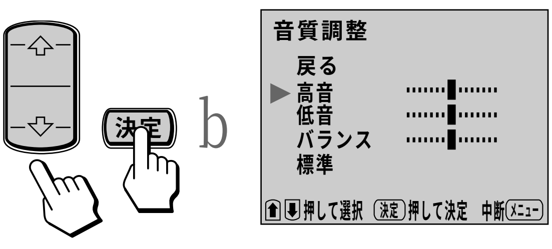
1 メニューボタンを押す。



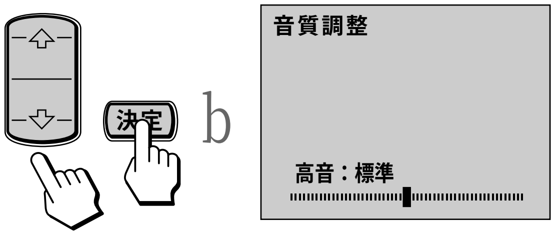
2 V/vで「画質/音質」を選び、決定ボタンを押す。



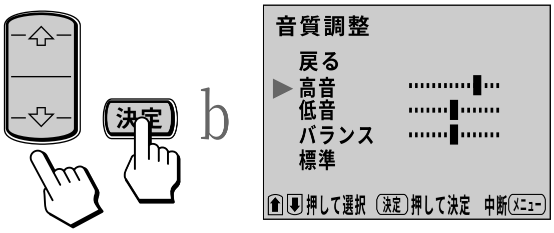
3 V/vで「音質調整」を選び、決定ボタンを押す。



4 V/vで調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。



5 V/vで調整し、決定ボタンを押す。



項目	Vを押すと	vを押すと
高音	強くなる	弱くなる
低音	強くなる	弱くなる
バランス	右スピーカーの音が強くなる	左スピーカーの音が強くなる

ちょっと一言

調節バーの上に表示される数値も調節の目安になります。

6 他の項目を調整するときは、手順4と5をくり返す。

7 メニューボタンを押して、メニューを消す。

お買い上げ時の状態に戻すには

手順4で、「標準」を選び、決定ボタンを押す。

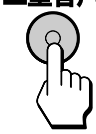
音声を切り換える
（二重音声）

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選べます。



二重音声ボタンをくり返し押す。

押すたびに下表のように切り換わります。



画面表示	左スピーカーの音声	右スピーカーの音声
主	主音声	主音声
副	副音声	副音声
主/副	主音声	副音声



例：「主/副」を選んだとき

VHF/UHFのステレオ放送で雑音が気になるときは

音声をモノラルにして、雑音を軽減できます。

1 **雑音の多いチャンネルを映した状態で、メニューボタンを押して、メニューを出す。**

2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 V/v**で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。**

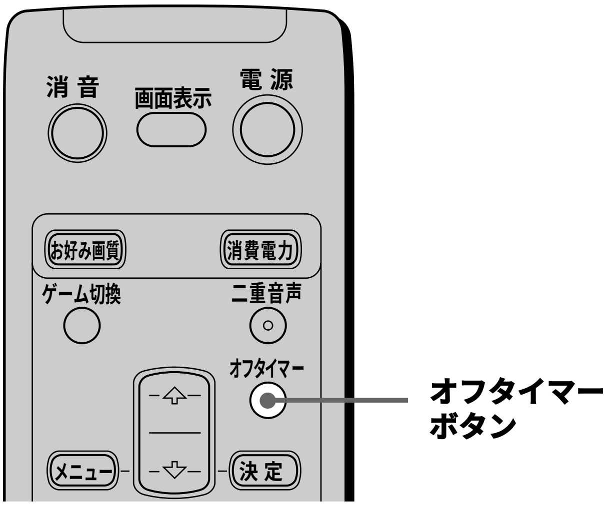
4 V/v**で「オートステレオ」を選び、決定ボタンを押す。**

5 V/v**で「切」にして、決定ボタンを押す。**

6 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

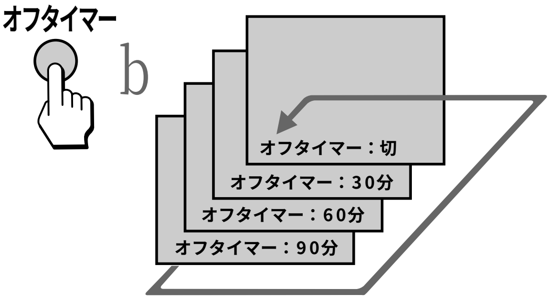
自動で電源を切る
（オフタイマー）

テレビをつけたまま寝てしまっても、設定した時間（30分、60分または90分）が過ぎると、自動的に電源が切れます。



オフタイマーボタンをくり返し押す。

押すたびに、次のように時間が変わります。また、本体のスタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯します。



オフタイマーを途中でやめるには

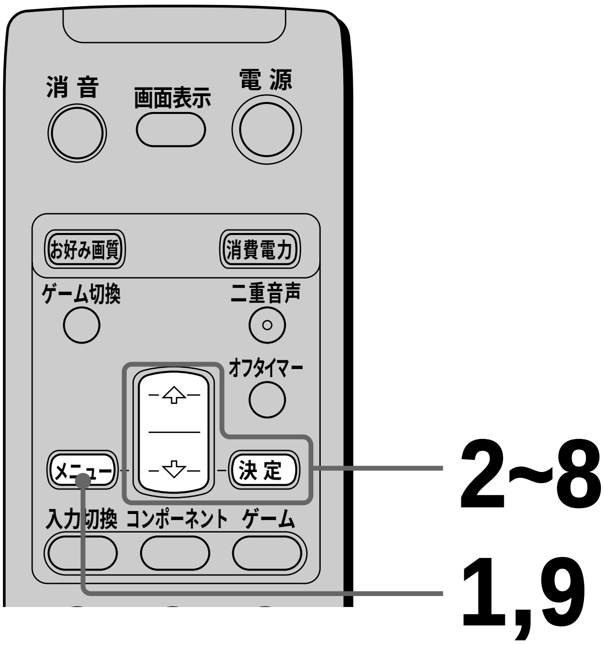
オフタイマーボタンをくり返し押して、「オフタイマー：切」を選ぶ。

ちょっと一言

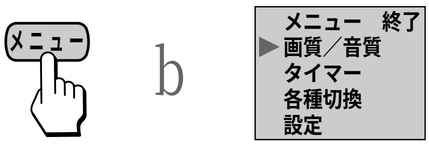
- オフタイマーが働いているときに、オフタイマーボタンを押すと、電源が切れるまでの残り時間（例:「オフタイマー：あと17分」）が表示されて、数秒後に消えます。
- 電源を入れ直したときは、「オフタイマー：切」に戻ります。

時刻を設定し表示する

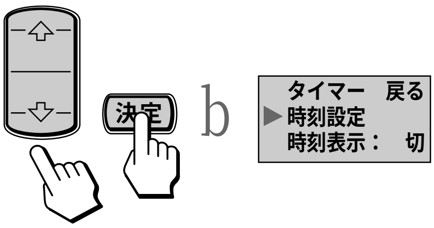
時刻を合わせて、画面に表示できます。



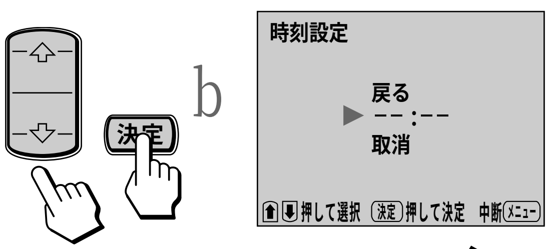
1 **メニューボタンを押す。**



2 **V/vで「タイマー」を選び、決定ボタンを押す。**

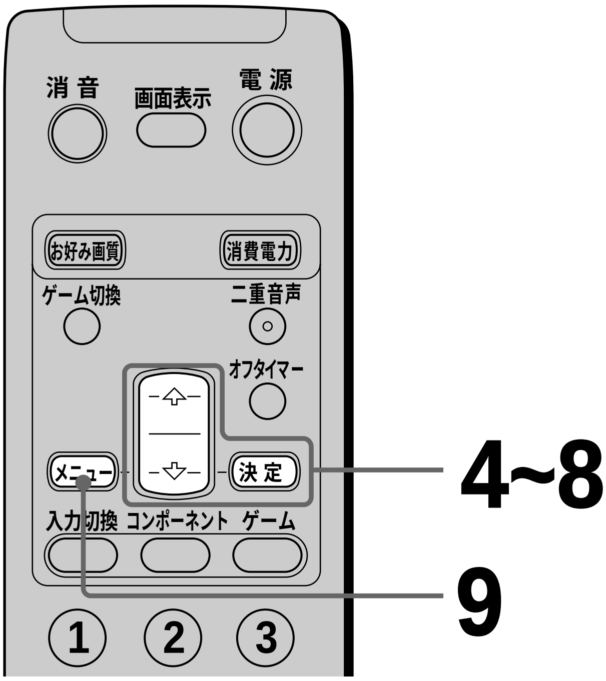


3 **V/vで「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す。**



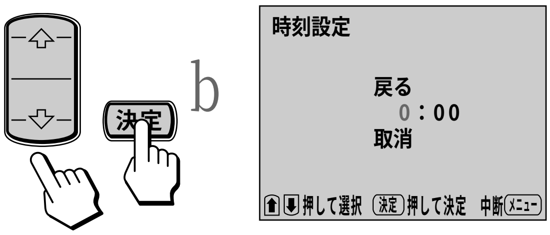
次のページにつづく

時刻を設定し表示する（つづき）



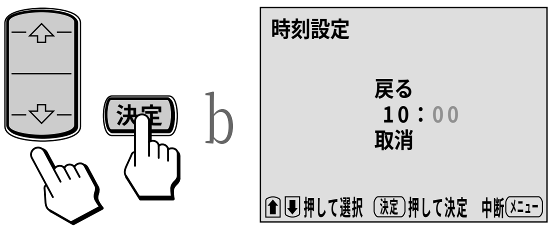
4 **「– – ：– – 」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。**

「– – ：– – 」が選ばれていないときは、V/vで選びます。



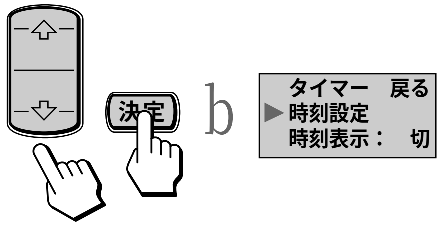
5 **「時」を設定する。**

V/vで数字を選び、決定ボタンを押す。昼も夜も12時は「0:00」と表示されます。

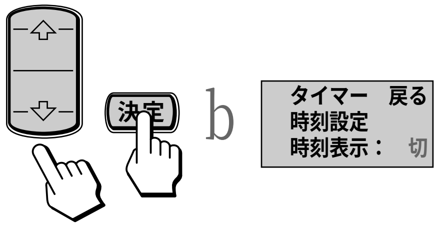


6 **「分」を設定する。**

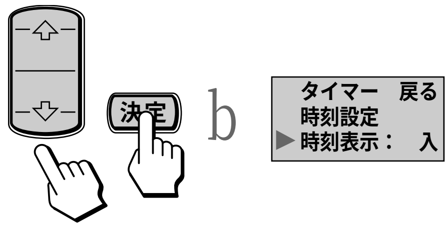
V/vで数字を選び、時計に合わせて決定ボタンを押す。



7 **V/vで「時刻表示」を選び、決定ボタンを押す。**



8 **V/vで「入」を選び、決定ボタンを押す。**



9 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

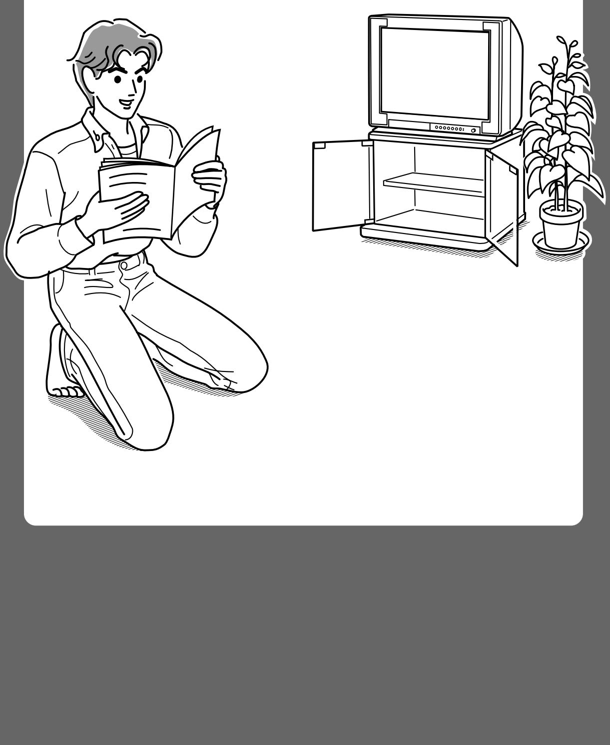
画面に時刻が表示されます。

時刻の表示を消すには

「時刻を設定し表示する」（ﾁ15ページ）の手順1、2を行った後、手順3〜6をとばして、手順8で、「切」を選ぶ。

テレビの接続と準備

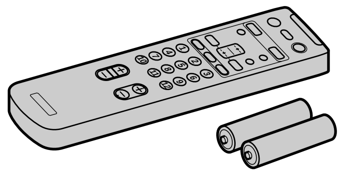
ここでは、テレビアンテナのつなぎかた、およびチャンネル設定を説明しています。
手順1〜2（ﾁ18〜22ページ）まで済ませれば、テレビを見ることができます。
他の機器をつないでお使いになるときは、「他機との接続」（ﾁ26ページ）をご覧ください。



付属品を確かめる

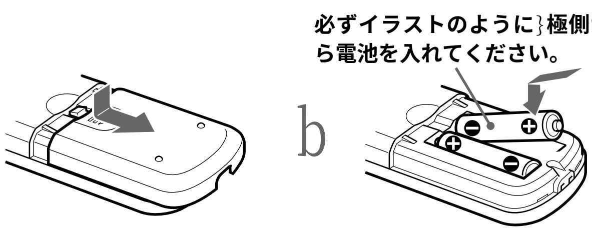
箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

リモコン（1個）と
単3形乾電池（2個）



取扱説明書
安全のために
安全点検のおすすめ
ソニーご相談窓口のご案内
保証書
（各1部）

リモコンに電池を入れるには

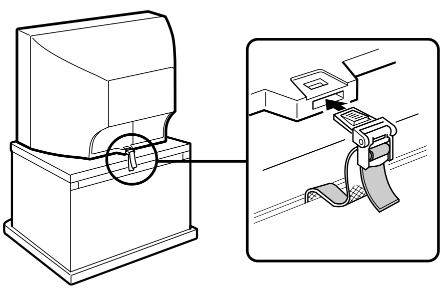


テレビの転倒を防ぐために

(KV-25DA1のみ)

本機をテレビスタンドに載せるときは、お子様が本機に登ったりすると、本機がテレビスタンドから落ちる恐れがあります。
下記を使って転倒を防いでください。

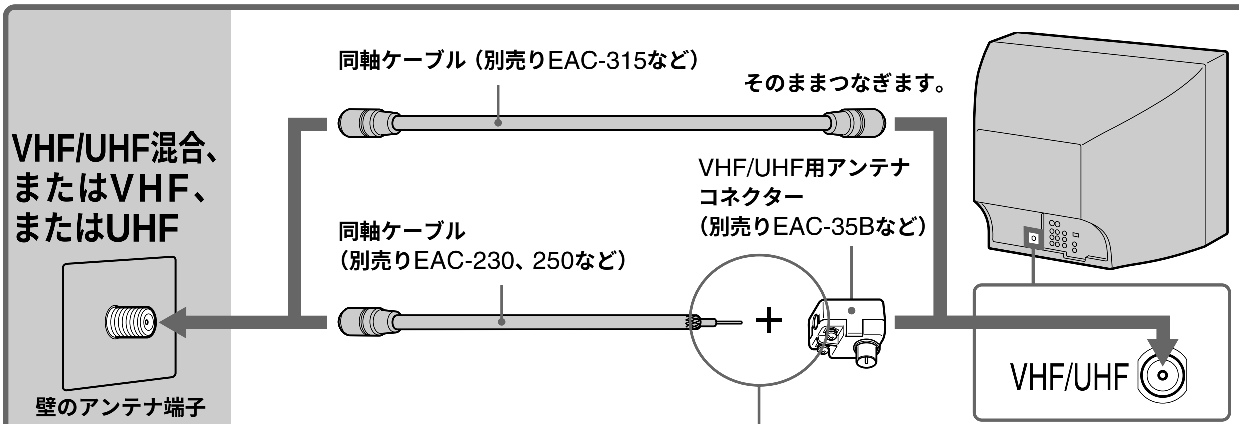
- テレビスタンド固定ベルト（別売り）
  BLT-R10
- 固定ベルト付属のテレビスタンド（別売り）
  SU-25F



手順1: テレビアンテナをつなぐ

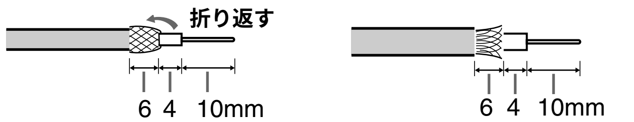
テレビアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナ端子の形や、使うケーブルによって異なります。下の例から最も近いものを選び、つないでください。
いずれにも当てはまらない場合は、販売店などにご相談ください。

VHF/UHF混合、またはVHF、またはUHF

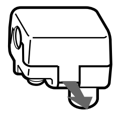


つなぎかた

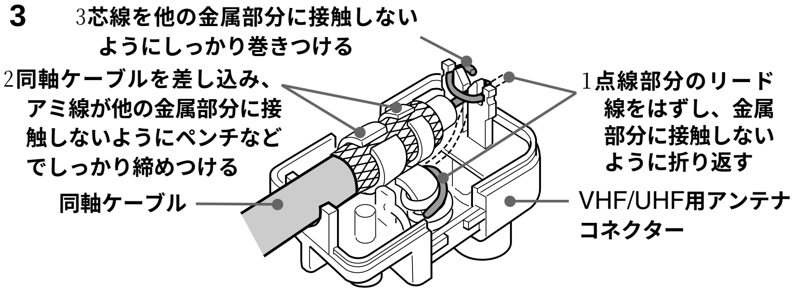
1 同軸ケーブルの芯線とアミ線を出す



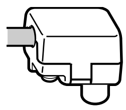
2 VHF/UHF用アンテナコネクターの両側を広げてふたを開ける

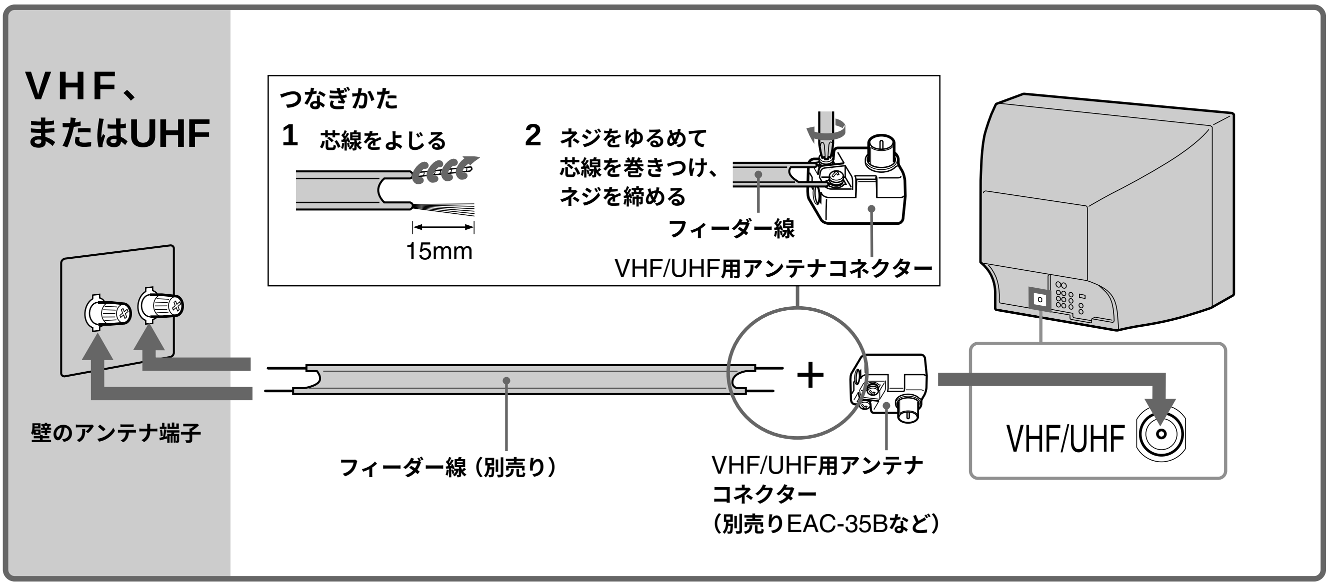


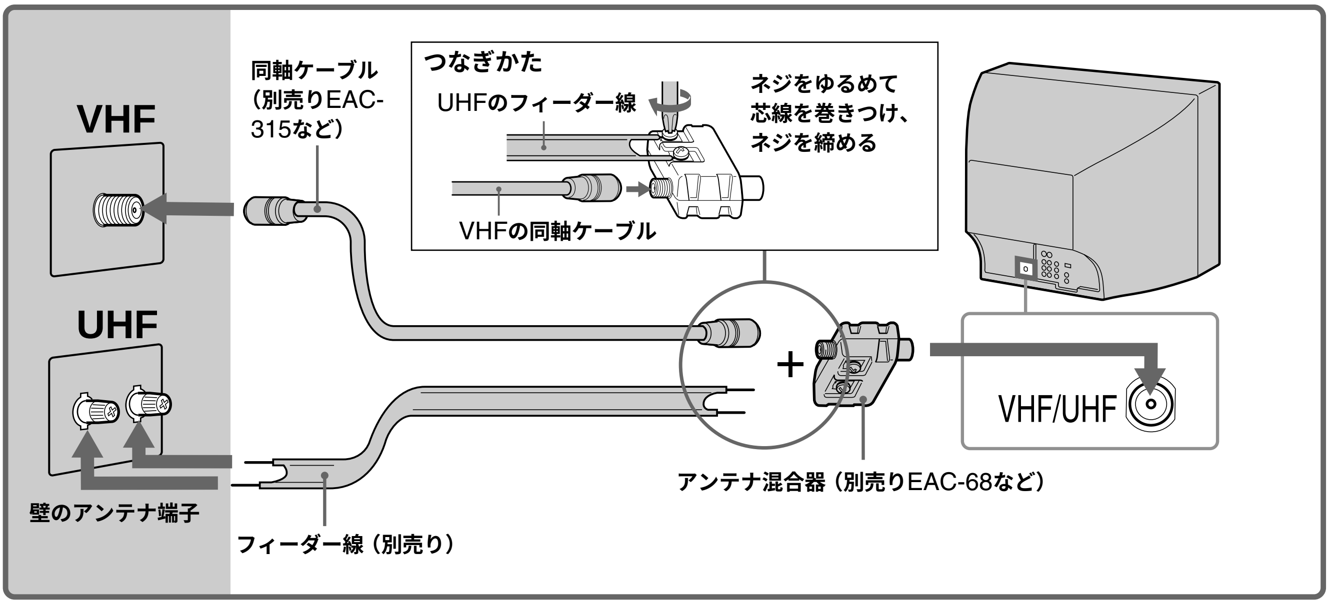
3



4 ふたを閉める







ご注意

フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。万が一、フィーダー線でつなぐときは、テレビからできるだけ離してください。

テレビは壁から10cm以上離して設置してください

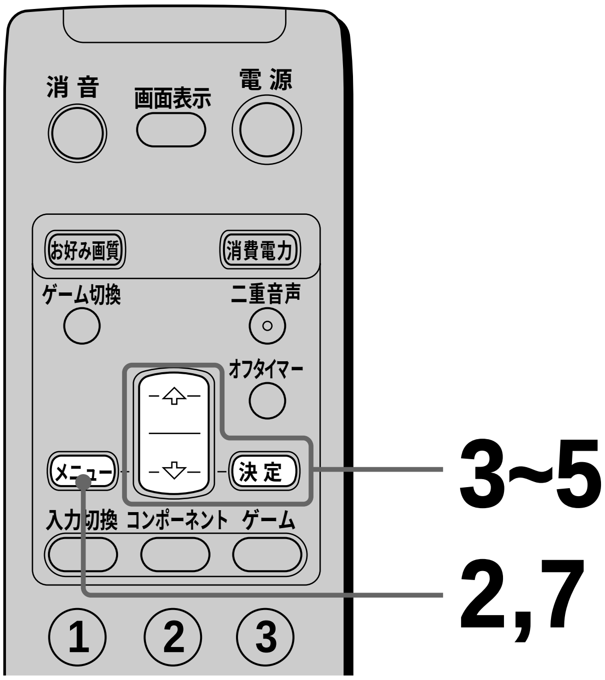
壁から10cm以上離して置いてください。風とおしをよくするためです。壁などに近づけ過ぎて、空気の対流が悪くなると、壁などにホコリが付着し、黒くなることがあります。また、通風孔がふさがれると、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

手順2:
チャンネルを設定する

VHF/UHF放送は、自動でも手動でも受信設定できます。はじめに自動設定することをおすすめします。

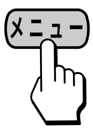
自動設定する

受信できるVHF/UHF放送を、リモコンの数字ボタンに自動的に設定します。
放送のある時間帯に行ってください。
自動設定したチャンネルを変更したり、放送のないチャンネルをとばすときは、ﾁ21、22ページをご覧ください。



1 **電源を入れて、VHF/UHF放送を映す。**

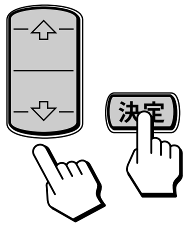
2 **メニューボタンを押す。**



b

メニュー　終了
▶画質／音質
タイマー
各種切換
設定

3 **V/vで「設定」を選び、決定ボタンを押す。**



b

設定　戻る
▶テレビ設定
初期設定

4 **▶が「テレビ設定」の左側に表示されていることを確認した後、決定ボタンを押す。**

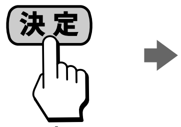


b

テレビ設定　戻る
▶自動ＣＨ設定：　入
チャンネル設定変更
チャンネル表示書換
バンド：　UHF
選局：　ダイレクト

5 **▶が「自動CH設定」の左側に表示されていて、「入」になっていることを確認した後、決定ボタンを2回押す。**

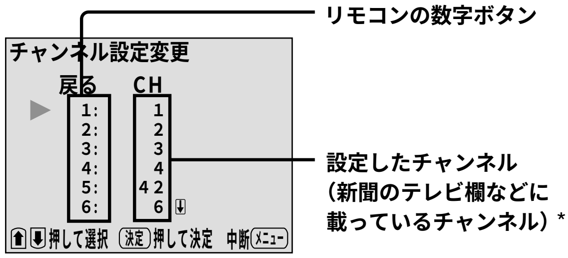
「切」になっているときは、決定ボタンを1回押した後、V/vで「入」を選び、決定ボタンを押す。



2回押す

自動チャンネル設定
実行中です

「自動チャンネル設定実行中です」と表示され、自動的に設定が始まります。
設定が終わると、下のメニューに変わります。



* 地域によっては、これまでご覧になっていたチャンネル番号と異なる場合があります。

6 **設定されたチャンネルを確認する。**

手動で設定し直したいときは
ﾁ21ページをご覧ください。

7 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

チャンネル設定を途中でやめるには

手順5で「自動チャンネル設定実行中です」のメッセージが出ている間に、メニューボタンを押す。

ケーブルテレビを見るには

ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要です。なお、ケーブルテレビを受信できない地域もあります。本機では、C13～C35までのケーブルテレビチャンネルを受信できます。
詳しくは、お近くのケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

1 **ダイレクト選局になっていることを確認する（**ｆ23ページ**）。**
2 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**
3 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**
4 V/v**で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**
5 V/v**で「バンド」を選び、決定ボタンを押す。**
6 V/v**で「CATV」を選び、決定ボタンを押す。**
7 V/v**で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。**
8 V/v**でケーブルテレビを映したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。**
9 V/v**で「CH」の数字をケーブルテレビのチャンネルにし、決定ボタンを押す。**
ケーブルテレビのチャンネルには、表示の前に「C」がつきます。
例：C24
10 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

ご注意

- ケーブルテレビとUHF放送を同時に受信したり、チャンネル設定したりすることはできません。
- ケーブルテレビで「10キー選局」（ｆ23ページ）をするときは、上記で受信設定をした後、「10キー選局」に切り換えてください。

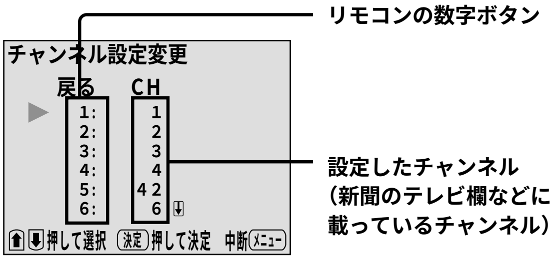
手動設定する

自動設定したチャンネルを変えたり、表示を書き換えたり、放送のないチャンネルをとばすことができます。
1～12のチャンネル数字ボタンのすべてを、手動で設定できます。

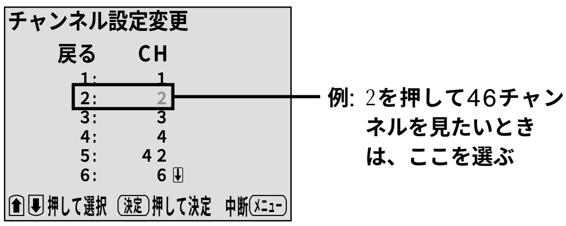
リモコンの数字ボタンに設定したチャンネルを変えるには

リモコンの数字ボタンに好きなチャンネルが映るように変えられます。

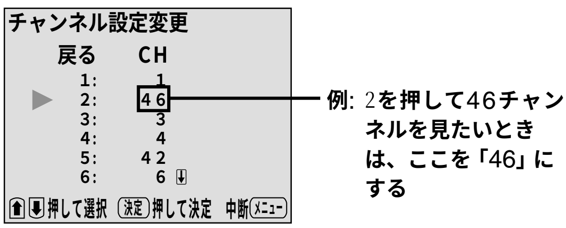
1 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**
2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**
3 V/v**で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**
4 V/v**で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。**



5 V/v**で変更したいリモコンの数字ボタンを選び、決定ボタンを押す。**



6 V/v**で設定したチャンネルを変更し、決定ボタンを押す。**



7 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

次のページにつづく

手順2:
チャンネルを設定する（つづき）

チャンネル表示を書き換えるには

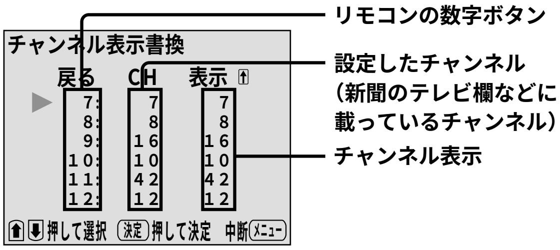
画面に出るチャンネル表示は、新聞のテレビ欄などに載っているチャンネルになっています。これを、好きなチャンネル番号などに書き換えることができます。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。

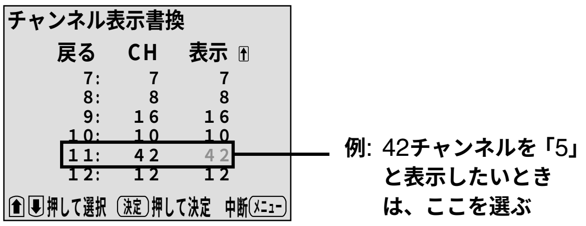
2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 V/v**で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

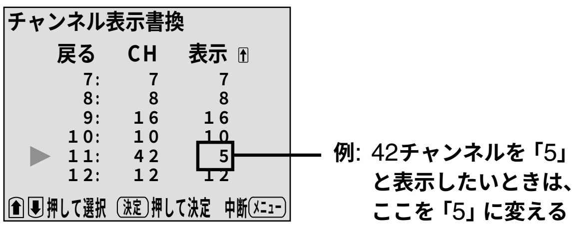
4 V/v**で「チャンネル表示書換」を選び、決定ボタンを押す。**



5 V/v**で書き換えたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**



6 V/v**でチャンネル表示を書き換え、決定ボタンを押す。**



7 メニューボタンを押して、メニューを消す。

ちょっと一言

チャンネルと表示が1対1で対応するように、チャンネル表示を書き換えてください。複数のチャンネルを同一のチャンネル表示にすることもできますが、おすすめしません。

放送のないチャンネルをとばすには

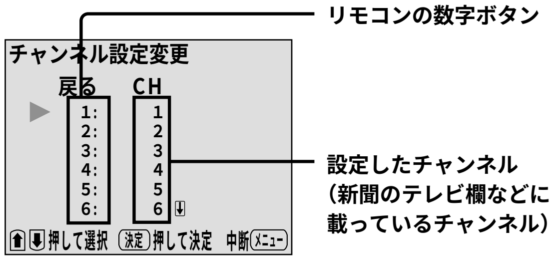
チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、放送のないチャンネルをとばす（選局しない）ように設定できます。

1 メニューボタンを押して、メニューを出す。

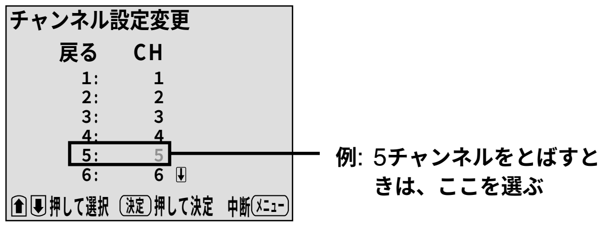
2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 V/v**で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

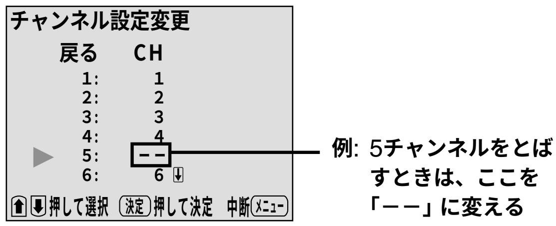
4 V/v**で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。**



5 V/v**でとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**

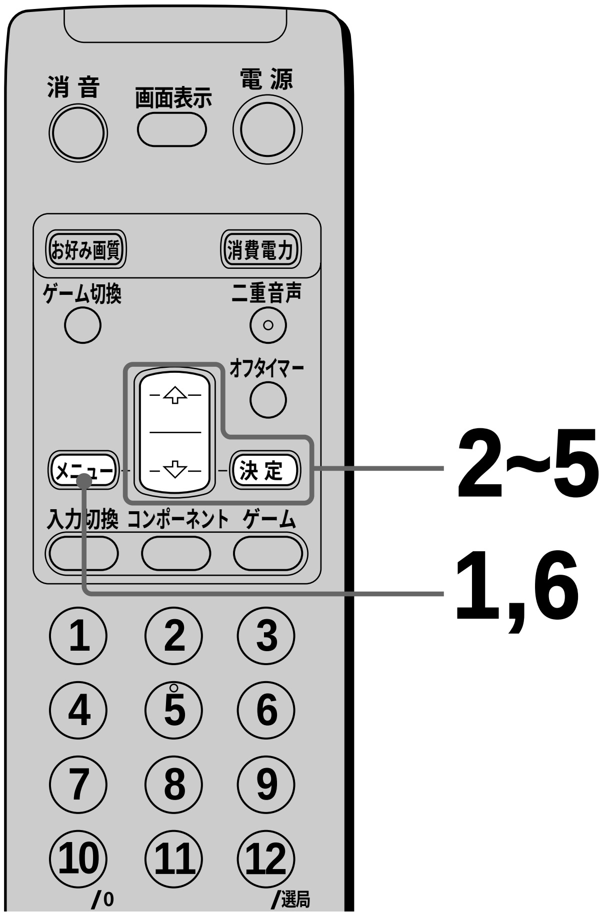


6 V/v**で「CH」を「－－」に変えて、決定ボタンを押す。**



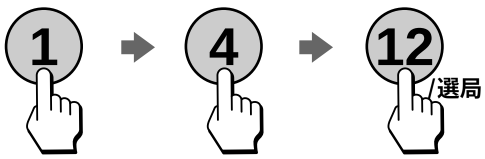
7 メニューボタンを押して、メニューを消す。

数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ（10キー選局）

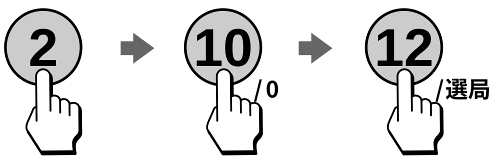


お買い上げ時は「ダイレクト選局」になっています。「ダイレクト選局」は、リモコンの数字ボタンと同じチャンネルが映る選局方法で、受信できるチャンネル数は最大12局です。
そのため、ケーブルテレビなど見たいチャンネルの数が12局を越えるときは、「10キー選局」に変えてください。
「10キー選局」では、数字ボタンを十の位・一の位の順に押した後、!ɪ(=選局) ボタンを押して、チャンネルを選びます。0は0ボタンを使います。

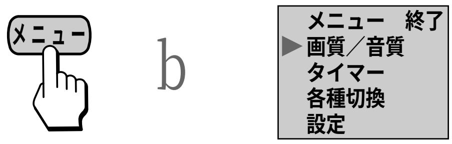
例） 14**チャンネル**



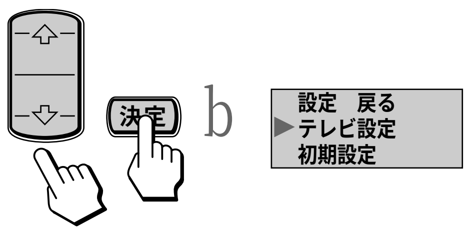
20**チャンネル**



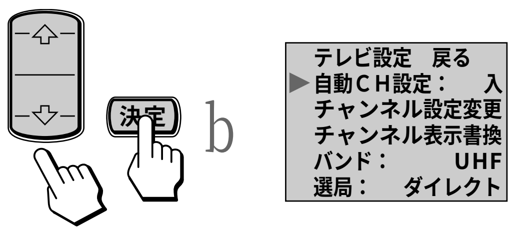
1 メニューボタンを押す。



2 V/vで「設定」を選び、決定ボタンを押す。

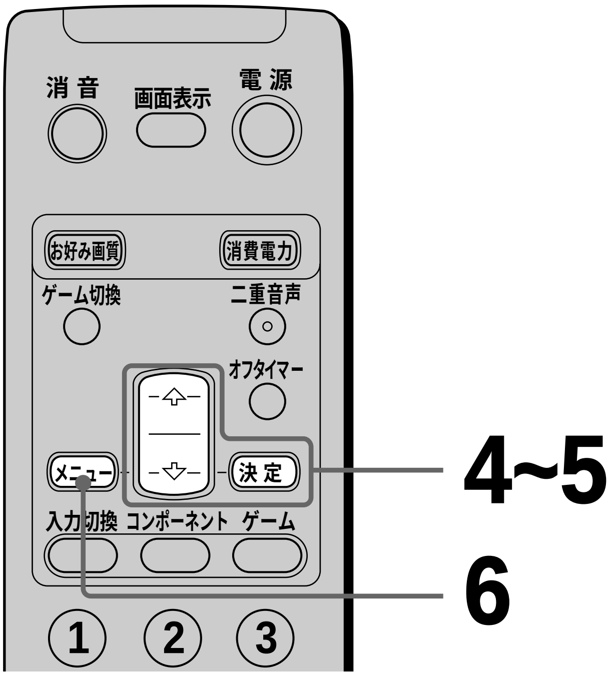


3 V/vで「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。

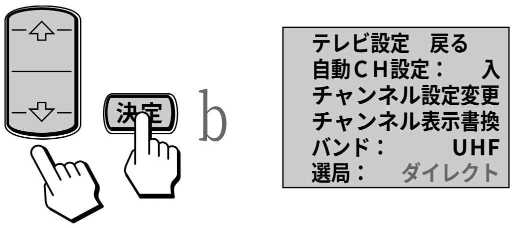


次のページにつづく

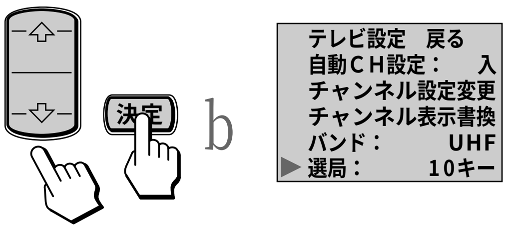
数字ボタンの組み合わせでチャンネルを選ぶ（つづき）



4 V/v**で「選局」を選び、決定ボタンを押す。**



5 V/v**で「10キー」を選び、決定ボタンを押す。**



6 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

ダイレクト選局に戻すには

手順5で「ダイレクト」を選ぶ。

ご注意

- チャンネルを自動設定する（ｆ20ページ）ときは、ダイレクト選局に戻してから行ってください。
- ケーブルテレビのときは、手順3の後に下記の操作をした後、手順4以降を行ってください。
  1 V/vで「バンド」を選び、決定ボタンを押す。
  2 V/vで「CATV」を選び、決定ボタンを押す。
  3 手順4以降を行う。

チャンネル＋/－ボタンで選ぶ放送を設定するには

お買い上げ時は1～12チャンネルが順に選ばれるように設定されています。ケーブルテレビなどでこれ以外のチャンネルを選ぶときや、放送がないチャンネルをとばすときは、次のように設定します。

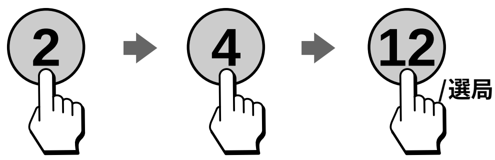
1 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**

2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

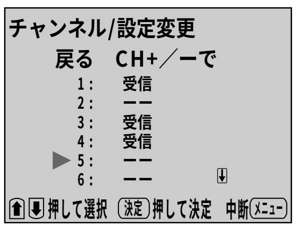
3 V/v**で「テレビ設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 V/v**で「チャンネル設定変更」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **見たいチャンネル、またはとばしたいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**
例：24チャンネルのとき



6 V/v**で見たいチャンネルのときは「受信」を、とばしたいチャンネルのときは「－－」を選び、決定ボタンを押す。**

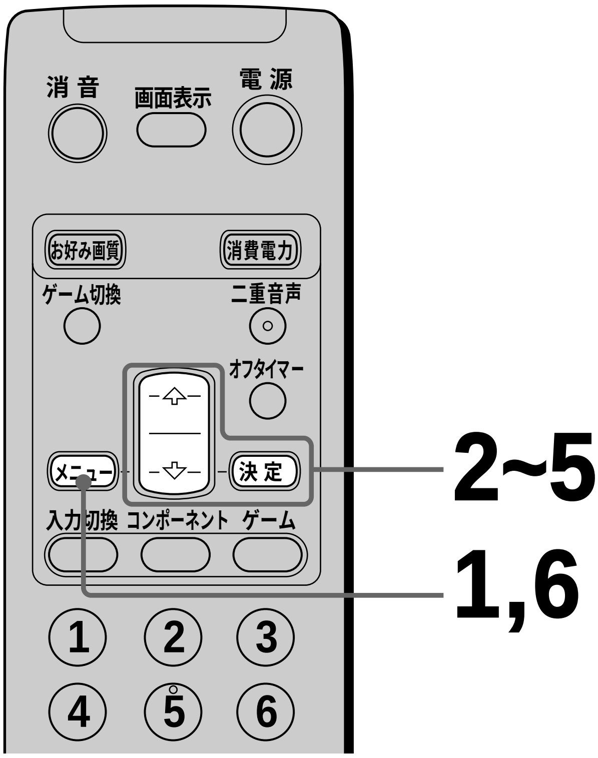


7 **複数のチャンネルを設定するときは、手順5と6をくり返す。**

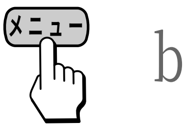
8 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

画像の傾きを補正する

地磁気の影響で、画像が傾いたりすることがあります。このときは、テレビの向きを変えてみるか、次のように補正してください。

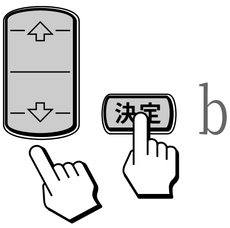


1 メニューボタンを押す。



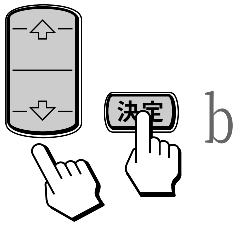
メニュー　終了
▶画質／音質
タイマー
各種切換
設定

2 V/vで「設定」を選び、決定ボタンを押す。



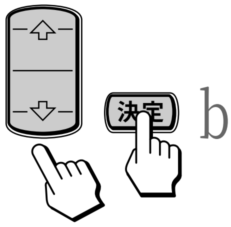
設定　戻る
▶テレビ設定
初期設定

3 V/vで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。



初期設定　戻る
▶ビデオ出力設定：
ビデオ1なし
方角補正：　0
オートステレオ：　入

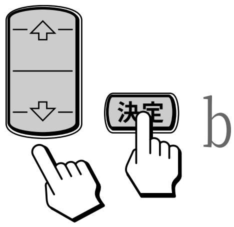
4 V/vで「方角補正」を選び、決定ボタンを押す。



初期設定　戻る
ビデオ出力設定：
ビデオ1なし
方角補正：　0
オートステレオ：　入

5 V/vで調整する。

画像を見ながら、画面内の水平の線ができる限り水平になるようにします。数値は−3〜+3の範囲で変わります。



初期設定　戻る
ビデオ出力設定：
ビデオ1なし
▶方角補正：　+3
オートステレオ：　入

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

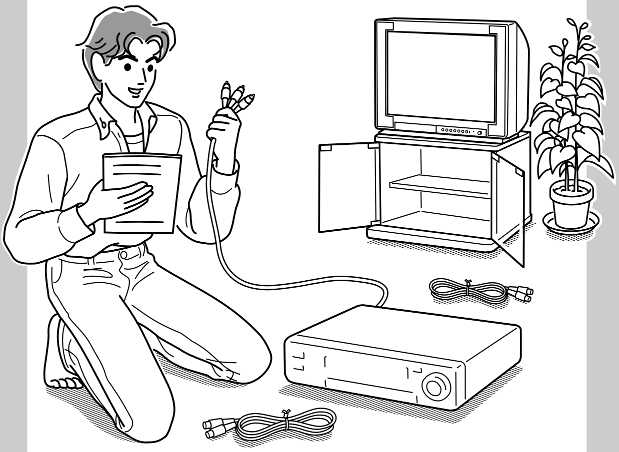
ご注意

高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、磁界の影響のためうまく補正されないことがあります。このときは、ソニーサービス窓口またはお買い上げ店などにご相談ください。

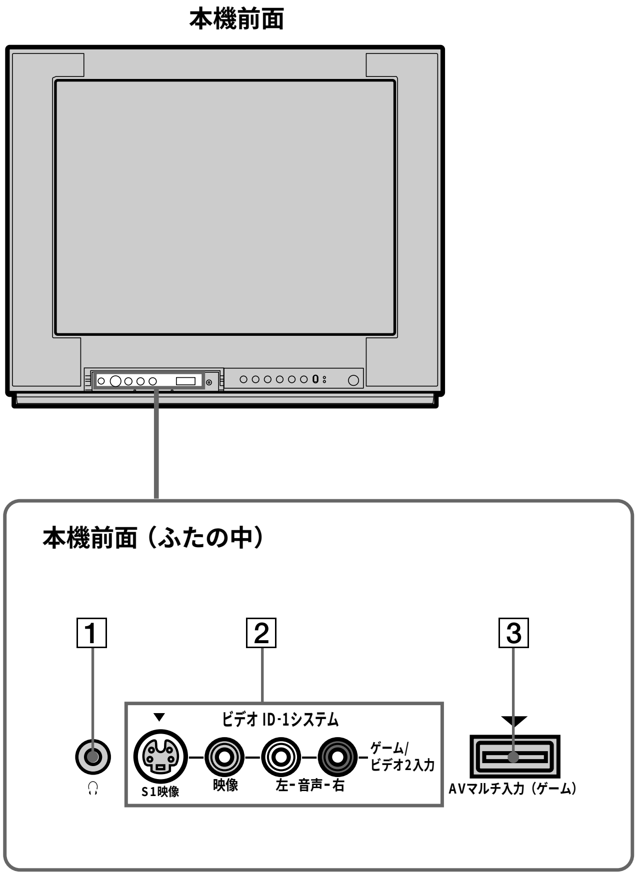
また、テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーからテレビを離して置いてください。それでも、うまく補正されないときも、ご相談ください。

他機との接続

ここでは、接続端子の名前とはたらき、およびビデオデッキなど他の機器のつなぎかたについて説明しています。
テレビを見るための接続と準備については、「テレビの接続と準備」（ﾁ17ページ）をご覧ください。



接続端子の名前とはたらき



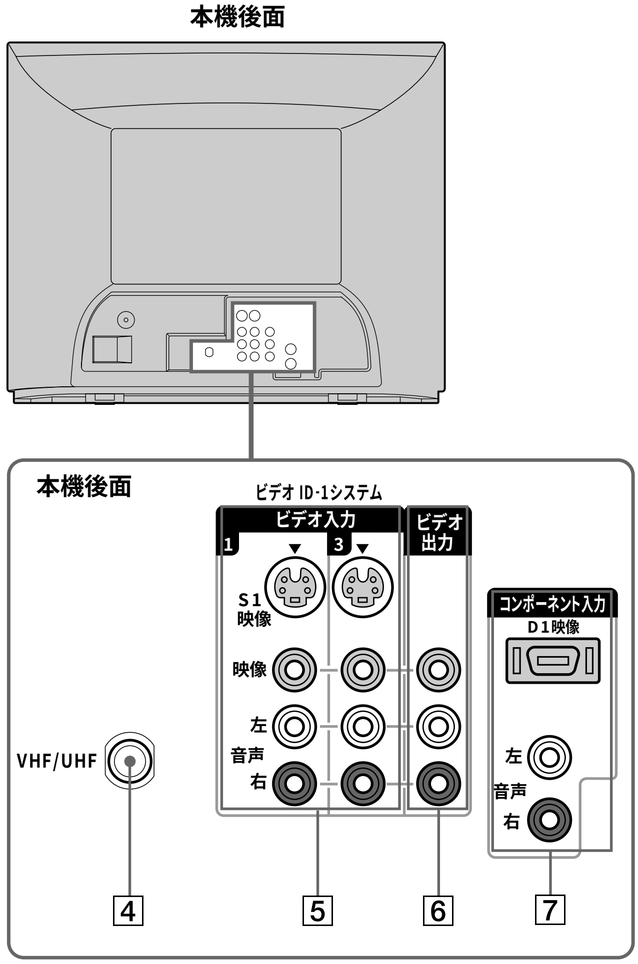
ﾁのページに詳しい説明があります。

1 **ヘッドホン端子**
ヘッドホンをつなぎます。

2 **ゲーム/ビデオ2入力端子（S1映像/映像/音声）（ID-1システム）（ﾁ30ページ）**
テレビゲームやビデオカメラレコーダーなどのビデオ出力端子につなぎます。

3 **AVマルチ入力（ゲーム）端子（ﾁ30ページ）**
別売りのAVマルチケーブル（VMC-AVM250）を使って、“ プレイステーション 2 ”、“ プレイステーション ”（PS one）および“ プレイステーション ”のAVマルチ出力端子につなぎます。RGB接続になり、よりきれいな映像でゲームを楽しめます。

4 **VHF/UHFアンテナ端子（ﾁ18〜19ページ）**
VHF/UHF用のアンテナ接続ケーブルやケーブルテレビのケーブルをつなぎます。



ﾁのページに詳しい説明があります。

5 **ビデオ1、3入力端子（S1映像/映像/音声）（ID-1システム）**（ﾁ27〜28ページ）
ビデオデッキやレーザーディスクプレーヤーなど、ビデオ機器のビデオ出力端子につなぎます。

6 **ビデオ出力端子（映像/音声）**
ビデオデッキなどのビデオ入力端子につなぎます。
VHF/UHF、ビデオ1*〜3入力、AVマルチ入力の信号を出力します。
* ただし、ビデオ1入力の信号については、メニューの「初期設定」の「ビデオ出力設定」で出力されるように設定する必要があります（ﾁ「ビデオ1入力の信号をビデオ出力端子から出力するときは」）。

ご注意
コンポーネント入力端子につないだ機器の映像信号は出力しません。

7 **コンポーネント入力端子（D1映像/音声）**
D1映像入力端子
BSデジタル放送用の受信アダプターなど将来放送が予定されている機器のD映像出力端子につなぎます。
525i（525インターレース）*の信号フォーマットのBSデジタル放送に対応しています。
* 480iと呼ばれることもあります。

音声入力端子
BSデジタル放送用の受信アダプターやビデオ機器の音声出力端子につなぎます。

ビデオをつなぐ

ビデオデッキ、ビデオカメラ、またはレーザーディスクプレーヤーなどをつなぎます。それぞれの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

S1映像端子と映像端子のどちらにつなぐか迷ったときは

よりよい画質でご覧いただくために、つなぐ機器にS映像端子がある場合はS1映像端子につないでください。
S映像端子がない場合は、映像端子につなぎます。

ご注意
本機ビデオ1、3入力またはゲーム/ビデオ2入力のS1映像入力端子と映像入力端子の両方につないだときは、S1映像入力端子から入力された画像が映ります。

ビデオ1入力の信号をビデオ出力端子から出力するときは

お買い上げ時は、ビデオ1入力端子につないだ機器の信号は、ビデオ出力端子から出力されないようになっています。
そのため、ビデオ出力端子につないだオーディオ機器などで、ビデオ1入力の音声を楽しむときなど（ﾁ31ページ）は、以下の設定をしてください。ビデオ1入力端子につないだ機器の映像および音声がビデオ出力端子から出力されます。

1 **メニューボタンを押して、メニューを出す。**

2 V/v**で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

3 V/v**で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。**

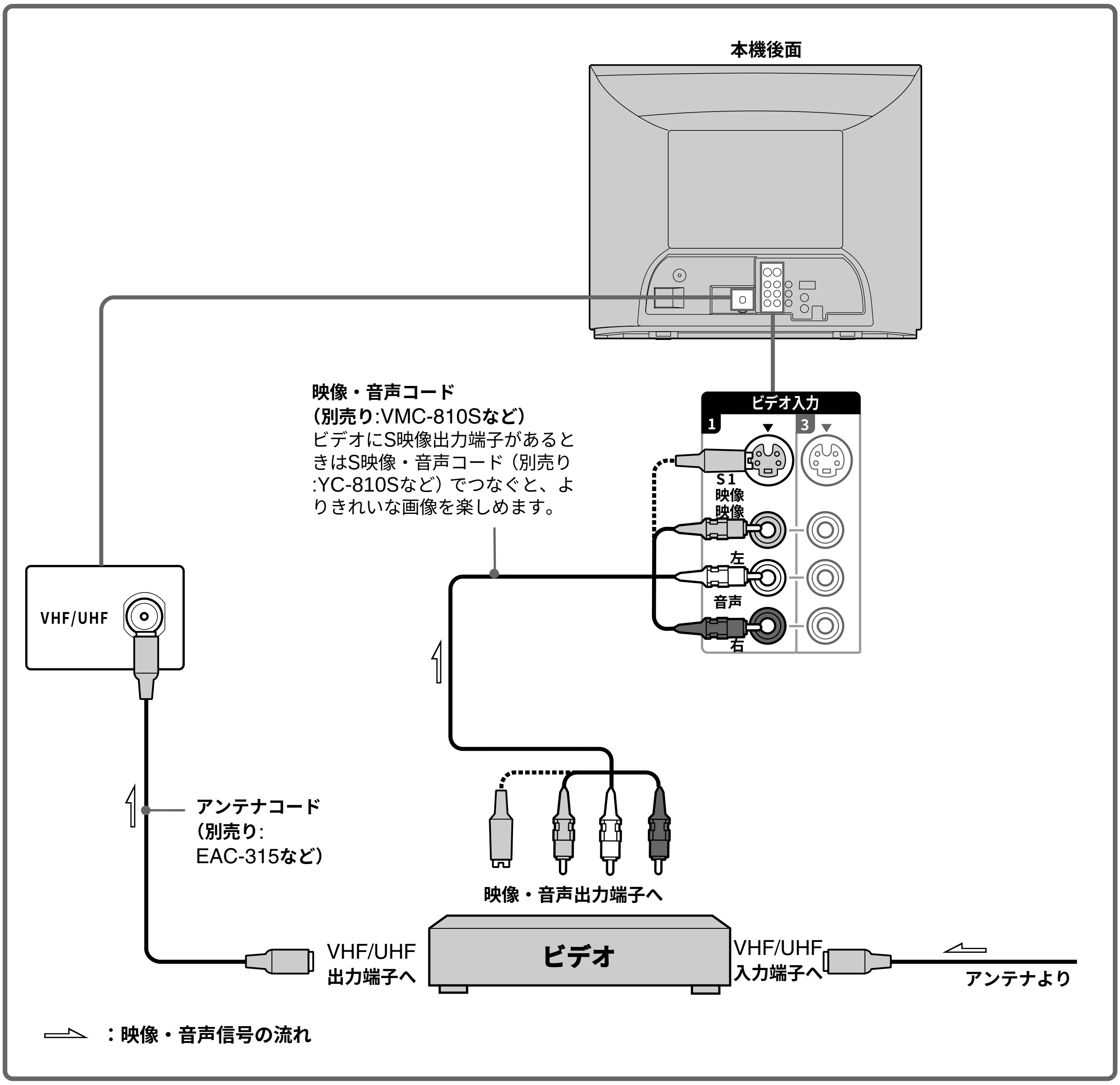
4 V/v**で「ビデオ出力設定」を選び、決定ボタンを押す。**

5 V/v**で「ビデオ1あり」を選び、決定ボタンを押す。**

6 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

他機との接続

次のページにつづく



ビデオを見るには

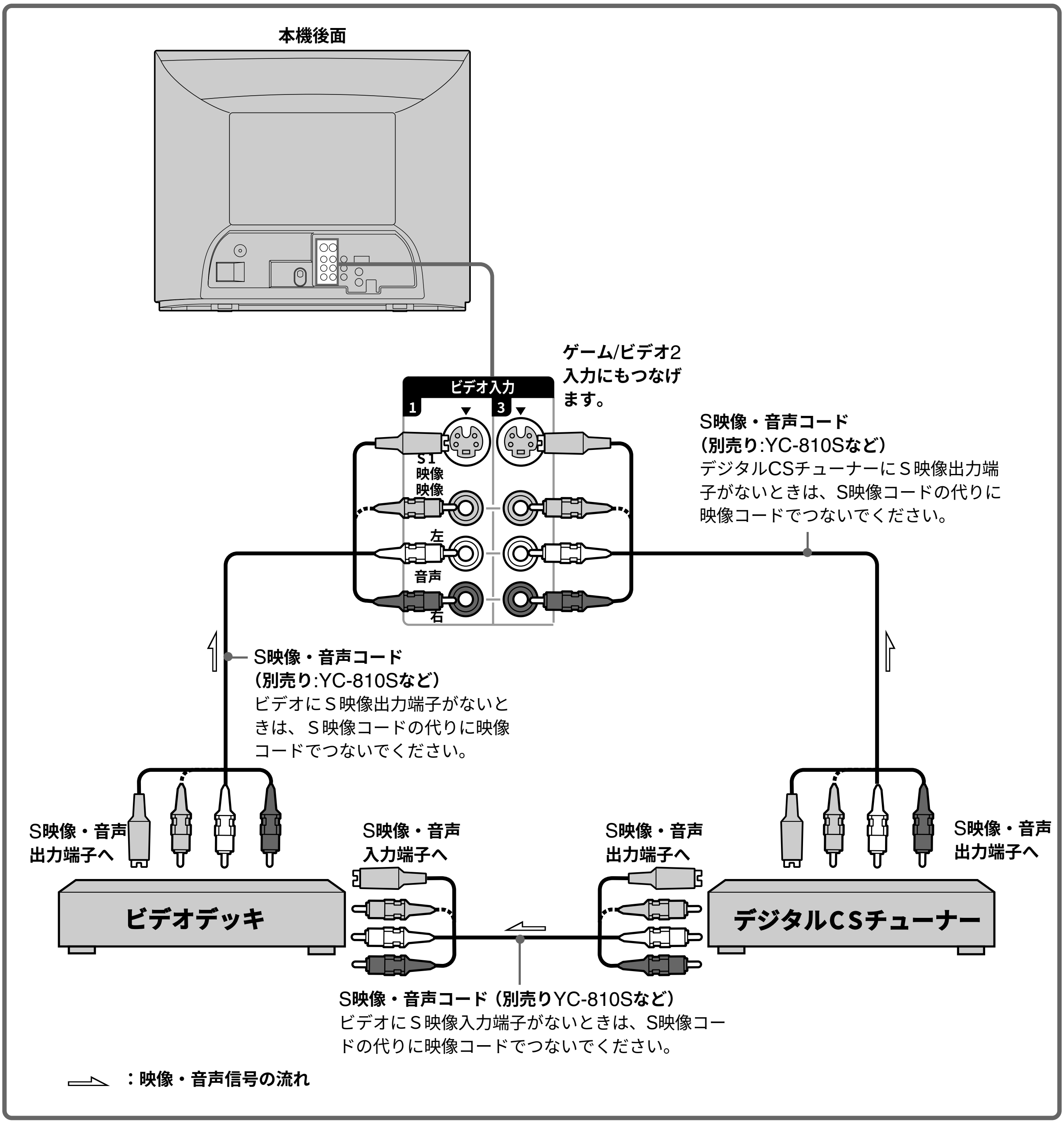
入力切換ボタンをくり返し押して、ビデオをつないだビデオ1入力（「ビデオ1」）を表示させる。詳しくは、ﾁ9ページをご覧ください。

ご注意

テレビをモニターとして使い、ビデオなどで編集するときは、再生機をビデオ1入力を除いたゲーム/ビデオ2入力端子またはビデオ3入力端子につないでください。お買い上げ時は、ビデオ1入力端子につないだ機器の信号はビデオ出力端子から出力されない設定になっているためです（ﾁ27ページ）。

デジタルCSチューナーをつなぐ

デジタルCS放送を見るには、デジタルCS放送局と受信契約が必要です。詳しくはデジタルCS放送局へお問い合わせください。
デジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



デジタルCS放送を見るには

入力切換ボタンを押して、デジタルCSチューナーをつないだビデオ入力（「ビデオ1」～「ビデオ3」のいずれか）を表示させる。
詳しくは、☞9ページをご覧ください。

“プレイステーション 2”、“プレイステーション”(PS one)および“プレイステーション”をつなぐ

“ プレイステーション 2 ”、
“ プレイステーション ”（PS one）および
“ プレイステーション ”の取扱説明書もあわせて、お読みください。

ご注意

“ プレイステーション 2 ”の一部の機種では、マルチAVケーブル（VMC-AVM250）で接続し、DVDビデオを再生した場合、出力信号（RGB）がコンポーネント映像信号（Y C_B/P_B C_R/P_R）に固定されるため、画面が乱れる場合があります。
このときは、“ プレイステーション 2 ”付属のAVケーブル（映像／音声一体型）を使ってください。
詳しくは、“ プレイステーション 2 ”本体の取扱説明書をご覧いただくか、下記にお問い合わせください。

株式会社　ソニー・コンピュータエンタテインメント
インフォメーションセンター
ナビダイヤル 0570-000-929
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
携帯電話・PHSでのご利用は 03-3475-7444
受付時間：10:00～18:00（土日祝日を除く）

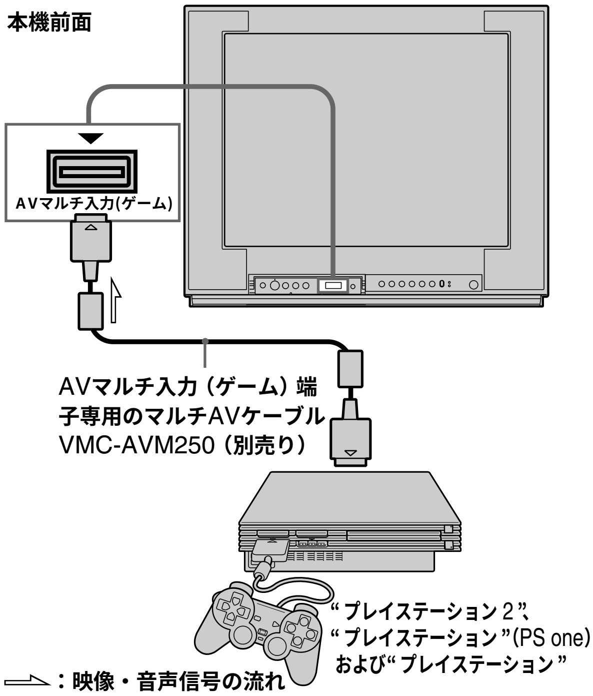
“ プレイステーション ”は、（株）ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
また、“ PS one ”は同社の商標です。

ご注意

- 電子的なライフルやガン（銃）などで標的にして楽しむシューティングゲームなどは、本機の画面を使用できないことがあります。詳しくは、各ソフトウェアの解説書をご覧ください。
- 将来の“ プレイステーション 2 ”用の高解像度ゲームソフトなどには、本機は対応していません。
詳しくは、各ソフトウェアの解説書をご覧ください。

別売のマルチAVケーブルでつなぐときは

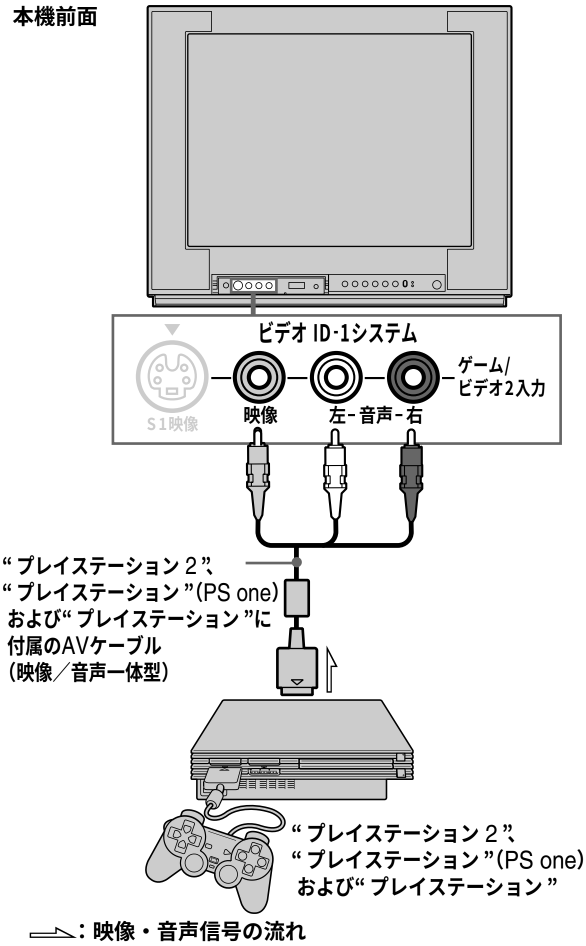
RGB接続になり、よりきれいな画像でゲームを楽しむことができます。



ちょっと一言

- AVマルチ入力（ゲーム）端子は、RGB映像信号のため、ビデオ入力端子に比べて色の帯域が広くなっています。色あいが異なる場合がありますが、本機に影響はありません。

“ プレイステーション 2 ”、“ プレイステーション ”（PS one）および“ プレイステーション ”に付属のAVケーブル（映像/音声一体型）でつなぐときは



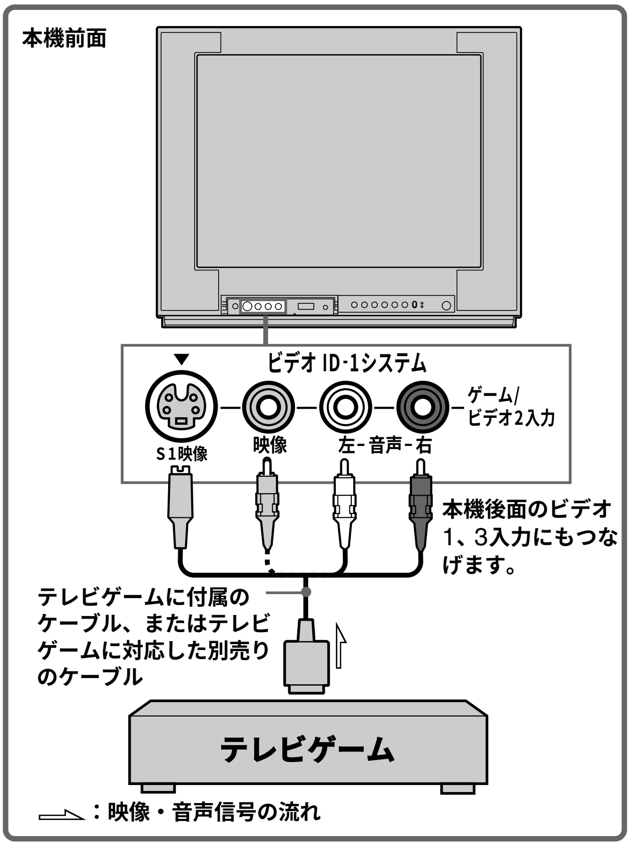
“ プレイステーション 2 ”、“ プレイステーション ”(PS one) および“ プレイステーション ”を使うには

ゲーム切換ボタンを押して、
“ プレイステーション 2 ”、
“ プレイステーション ”(PS one) および
“ プレイステーション ”をつないだ入力 (「AVマルチ (ゲーム)」または「ゲーム」) を表示させる。
詳しくは、ﾁ10ページをご覧ください。

“ プレイステーション 2 ”をマルチAVケーブルで接続する場合は、ゲーム切換を行う前に、“ プレイステーション 2 ”側のシステム設定画面で、「コンポーネント映像出力」を「RGB」に設定してください。(本機側ではできません。)

その他のテレビゲームをつなぐ

本機前面のビデオ2入力端子にテレビゲームをつなぎます。テレビゲームの取扱説明書もあわせてお読みください。



テレビゲームをするには

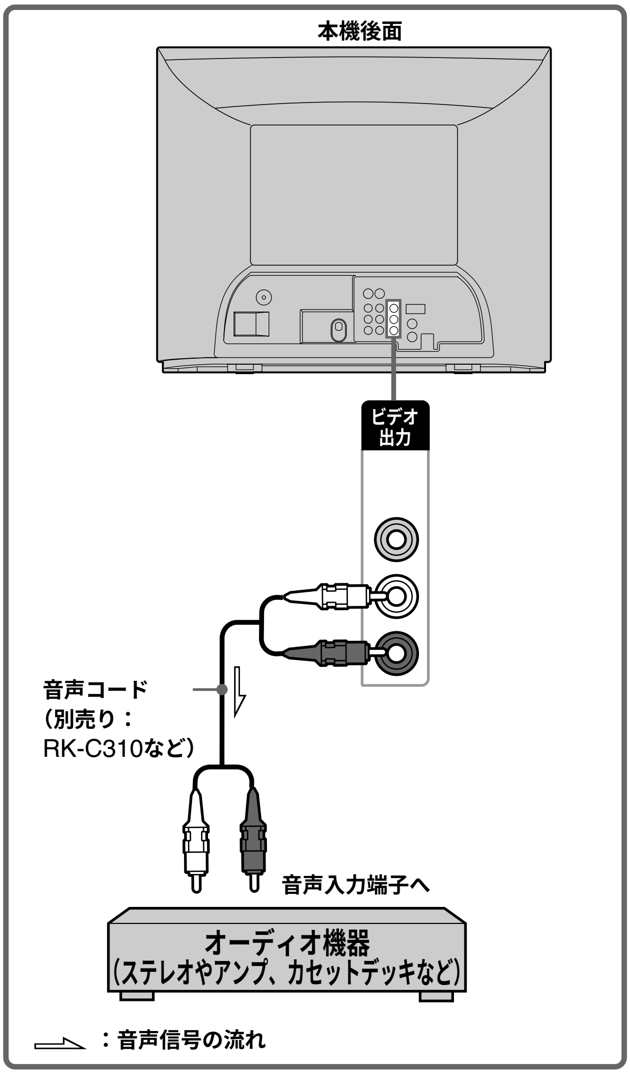
ゲーム切換ボタンをくり返し押して、“ テレビゲームをつないだ入力 (「ゲーム」) を表示させる。
詳しくは、ﾁ10ページをご覧ください。

ご注意

電子的なライフルやガン (銃) などで標的にして楽しむシューティングゲームなどは、本機の画面を使用できないことがあります。詳しくは、各ソフトウェアの解説書をご覧ください。

オーディオ機器をつなぐ

つないだオーディオ機器でテレビの音量を調整したり、つないだスピーカーからテレビの音声を聞いたりできます。
オーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



ご注意

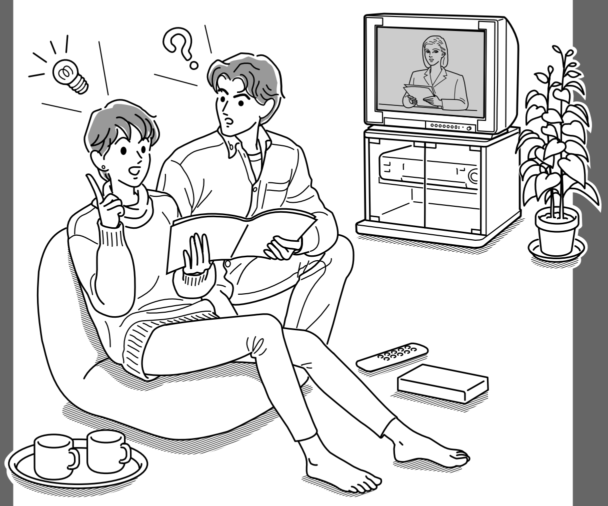
コンポーネント入力につないだ機器の音声信号も出力できます。ただし映像信号は出力されません。

ちょっと一言

お買い上げ時は、ビデオ1入力につないだ機器の映像および音声信号は出力しない設定になっています。ビデオ1入力につないだ機器の映像および音声を出力するときは、メニューの「初期設定」で、「ビデオ出力設定」を「ビデオ1あり」にしてください (ﾁ27ページ)。

その他

ここでは、本機が正常に動かないときに解決する方法や、お手入れのしかたなどについて説明しています。
また、各部の名前や索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。



故障かな？と思ったら

自己診断表示ー 画面が消え、スタンバイ/オフタイマーランプが点滅したら

本機には自己診断表示機能がついています。これは本機に異常が起きたときに、スタンバイ/オフタイマーランプの点滅およびその回数でテレビの状態をお知らせし、よりスムーズにサービス対応させていただくための機能です。スタンバイ/オフタイマーランプが赤く点滅したら、下の手順にそって、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。ご相談の内容によっては、修理が必要な場合もあります。



1 スタンバイ/オフタイマーランプの点滅回数を数えてください。3秒おきに点滅します。
たとえば、2回点滅n3秒あきn2回点滅…この場合の点滅回数は2回です。

2 テレビ本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いてから、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に点滅回数を知らせてください。

本機の症状と対処のしかた

症状		対処のしかた
画像が出ない	**すべてのチャンネルが映らない。**	• 電源コードをしっかりつないでください。 • テレビ本体の電源を入れてください。 • アンテナ線をしっかりつないでください。
	特定のチャンネルだけが映らない。	• チャンネルを合わせ直してください（ｹ20ページ）。
	テレビの電源が突然切れた/いつのまにか消えていた（スタンバイ状態になった）。	• テレビの消し忘れを防ぐため、放送終了後、または放送のないチャンネルを受信している状態や、つないだ機器からの入力信号がない状態で約10分過ぎると、「オートシャットオフ」と表示されて、自動的にスタンバイ状態になります。 • オフタイマーを設定していませんでしたか？（ｹ15ページ）。
	つないだ機器の画像が出ない。	• 接続コードをしっかりつないでください。 • リモコンの入力切換用のボタンを押してください（ｹ9～10ページ）。
きれいに映らない	**画像が二重、三重になる。** 	• アンテナ線をしっかりつないでください。 • アンテナの位置、方向、角度を調整してください。
	雪が降るような画面、うすい画面、風がふくとちらつく。 	• アンテナが風でこわれたり曲がったりしていないか確認してください。 • アンテナの寿命を確認してください（通常3～5年、海辺では1～2年）。
	斑点や点模様が走る。 	• ヘアードライヤー、自動車、バイクなどからの雑音電波の干渉を受けています。アンテナはなるべく道路から離して設置してください。
	色がつかない、色がおかしい、画面が暗い。 	• お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください（ｹ6ページ）。 • メニューの「画質/音質」で画質を調整してください（ｹ11ページ）。 •「消費電力:減」のときは、画面が暗くなります（ｹ6ページ）。
	画面がまぶしい。	• お好み画質ボタンを押して、画質設定を選んでください（ｹ6ページ）。
	画面の一部に色むらがある。 	• テレビをマンションの壁、金属スタンド、ビデオデッキまたはスピーカーなどから離して置いてください。 • テレビをしばらく見た後、テレビの向きを変えると色むらが発生することがあります。このときは、地磁気の影響を受けています。1度電源を切り、約30分後にテレビを見る向きにしてから電源を入れ直すと、自動消磁回路が働き、地磁気の影響が軽減されます。
	画像が傾いている。 	• メニューの「設定」の「初期設定」で「方角補正」を調整してください（ｹ25ページ）。 • 高圧線の近くや鉄筋コンクリート造りの家などでは、磁界の影響のためうまく補正されないことがあります。このときは、ソニーサービス窓口またはお買い上げ店などにご相談ください。 また、テレビの近くに大きなスピーカーがあると、うまく補正されません。スピーカーからテレビを離して置いてください。
	縞状のノイズが多い。	• アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。 • フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。

次のページにつづく

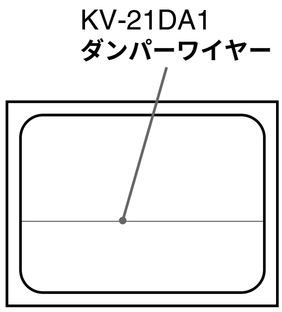
故障かな？と思ったら（つづき）

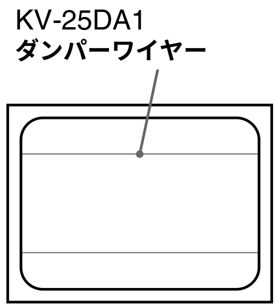
症状		対処のしかた
きれいに映らない	**ビデオの再生/録画時に縦縞状のノイズが出る。**	• ビデオヘッドが干渉しています。できるだけビデオをテレビから離して置いてください。
	AVマルチ入力端子につないだ“プレイステーション２”、“プレイステーション”(PS one)および“プレイステーション”の画像がずれる。	• メニューの「各種切換」で「ゲーム画面位置」を調整してください（☞10ページ）。
音が出ない／雑音が多い	**画像は出るが、音が出ない。**	• 音量が下がりきっていないか確認してください。 • 画面に「消音」の表示が出ているときは、リモコンの消音ボタンか、音量+ボタンを押して表示を消してください。 • ヘッドホンを抜いてください。
	雑音が多い。	• アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。 • フィーダー線や室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。 • メニューの「設定」の「初期設定」で「オートステレオ」を「切」にしてください（☞14ページ）。
画面が切り換わる／つぶれて見える	**「ワイドモード」が「オート」のときに画面モードが勝手に切り換わる。**	• 横縦比の信号（ID-1/S1方式）が入った映像は、自動判別して、縦方向を圧縮した横縦比16:9のワイド画面にするためです。
	「ワイドモード」が「入」のときに画面がつぶれて見える。	• 通常のテレビなど横縦比4:3の映像で、「ワイドモード」を「入」にすると、縦方向に圧縮されて不自然に見えることがあります。メニューの「各種切換」で「ワイドモード」を「オート」にしてください（☞7ページ）。 • ワイドクリアビジョン放送や上下に黒帯が入っている横長の映画などのワイド画像のときは、横縦比の信号が含まれていないため、従来から入っていた黒帯部分まで縦方向に圧縮されて、よりつぶれた映像になるためです。メニューの「各種切換」で「ワイドモード」を「オート」または「切」にしてください（☞7ページ）。
テレビから異音がする	**「ピシッ」というきしみ音が出る。**	• 周囲の温度変化でキャビネットが伸縮し、「ピシッ」という音が出ることがありますが、本機に影響はありません。
	電源を入れたときにブーンという音がする。	• 地磁気などの影響を取り除く消磁回路の動作音で、本機に影響はありません。
	テレビの電源を切った直後に、テレビの後ろからパチパチ音がする。	• テレビ内部で発生する静電気が原因で、本機に影響はありません。
画面が一瞬光る	**暗い部屋で電源を入れたときに、画面周辺が一瞬光って見える。**	• ブラウン管内で、電源が入る際に発生する高電圧のために、ブラウン管内の蛍光部が光るためです。本機の性能その他に影響はありません。

症状		対処のしかた
リモコンが働かない	**リモコンで操作できない。**	• 電池を交換してください。 • 電池の]}を正しい向きに入れてください。 • 本体のスタンバイ/オフタイマーランプが赤く点灯していないときは、本体の電源スイッチを押してください。 • リモコンをリモコン受光部に正しく向けて、近くから操作してください。 • リモコン受光部の近くに蛍光灯などの強い照明があたっているときは、離して置いてください。
	リモコンのチャンネル数字ボタンを押しても、チャンネルが選べない。	**ダイレクト選局の場合（ｹ23ページ）** • メニューの「設定」の「テレビ設定」の「選局」が「ダイレクト」になっているかを確認してください。 **10キー選局の場合（ｹ23ページ）** • メニューの「設定」の「テレビ設定」の「選局」が「10キー」になっているかを確認してください。 • 11チャンネルは1を2回、12チャンネルは1と2を続けて押してから、!ﾛ /選局を押してください。 • チャンネル数字ボタンに続けて!ﾛ /選局を押してください。

画面に細い横線が出たら（ダンパーワイヤー）

画像によっては、極めて細い水平線が見えることがあります。これは、ダンパーワイヤーと呼ばれる線材の影で、位置は右図に示されているとおりです。ダンパーワイヤーはトリニトロン管内部のアパチャーグリルの振動を抑えるために取り付けられており、より高画質な映像をお楽しみいただけるように工夫されたものです。





保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書について

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げの店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、ブラウン管代およびブラウン管の交換にともなう技術料、出張料は2年間無料です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合が悪いときはサービス窓口へ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では、カラーテレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について
この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。
その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
型名：KV-21DA1、KV-25DA1
故障の状態：できるだけくわしく
購入年月日：

お買い上げ店 **TEL.**
お近くのサービスステーション **TEL.**

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

ブラウン管表面のお手入れについて

ブラウン管表面が汚れているときは、市販のガラスクリーナー、または研磨剤の入っていない中性洗剤を水で薄め、柔らかい布に含ませ固く絞ってから、拭き取ってください。
表面を傷つけることがあるため、固い布の使用や、から拭きはやめてください。また、塩素系や塩酸などの酸性洗浄液や、クレンザーや歯磨粉など研磨剤入りの洗浄剤も使わないでください。

主な仕様

システム

受信方式　NTSC方式
受信チャンネル　VHF 1～12チャンネル
UHF 13～62チャンネル
CATV C13～C35（ケーブルテレビ放送会社との受信契約が必要）
ブラウン管*　KV-21DA1:FDトリニトロン90度偏向21型
KV-25DA1:FDトリニトロン104度偏向25型

* テレビの型（21型など）は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

画面寸法　KV-21DA1:40.8×30.5、50.7cm対角
KV-25DA1:47.8×35.8、59.7cm対角
（幅×高さ、対角径）
使用スピーカー　8cm丸×2
音声出力　実用最大:3W×2（EIAJ）

入出力端子

アンテナ端子　VHF/UHF 75Ω F型コネクター
ビデオ1、3入力端子、ゲーム/ビデオ2入力端子
S1映像:4ピンミニDIN
Y:1Vp-p、75Ω、不平衡、同期負
C:0.286Vp-p（バースト信号）、75Ω
映像:　ピンジャック、1Vp-p、75Ω、不平衡、同期負
音声:　ピンジャック、2チャンネル、500mVrms、インピーダンス47kΩ
コンポーネント入力端子
D1映像:Y:1Vp-p（0.3V負同期付き）
C_B/C_R:±350mVp-p、入力インピーダンス 75Ω
音声:　ピンジャック、2チャンネル、500mVrms、インピーダンス47kΩ以上
AVマルチ入力（ゲーム）端子
12ピン
ビデオ出力端子　映像:　ピンジャック、1Vp-p、75Ω、不平衡、同期負
音声:　ピンジャック、2チャンネル、500mVrms
インピーダンス 4.7kΩ以下
テレビ放送の音声の100%変調時の数値です。
ヘッドホン端子　ステレオミニジャック
負荷インピーダンス16Ω以上

電源部・その他

消費電力　KV-21DA1:96W
（リモコン待機時0.3W）
KV-25DA1:128W
（リモコン待機時0.3W）
年間消費電力量**
KV-21DA1:115kWh/年
KV-25DA1:144kWh/年

**年間消費電力量とは:省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4～5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

最大外形寸法　KV-21DA1:54.4×44.4×48.2cm
KV-25DA1:62.3×50.8×47cm
（幅×高さ×奥行き）
質量　KV-21DA1:約27.1kg
KV-25DA1:約37.2kg
電源　AC100V、50/60Hz
付属品　リモートコマンダー　RM-J235（1）
乾電池　単3形（2）
取扱説明書（1）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
安全のために（1）
安全点検のおすすめ（1）

別売りアクセサリー

テレビスタンド　KV-21DA1:SU-21V
KV-25DA1:SU-25F
ステレオヘッドホン MDR-AV55
AVマルチ入力（ゲーム）端子専用のマルチAVケーブル
VMC-AVM250
接続ケーブルなど

- 本機は「高調波ガイドライン」適合品です。「高調波ガイドライン」適合品とは、通商産業省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

用語集

五十音順

カ行

ケーブルテレビ（CATV）

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送です。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。

サ行

走査線

テレビは、左から右へ流れる電子ビームを上から下へ送ることで画面を作っています。この電子ビームが作る線を走査線と呼び、走査線によって、どのように画面を作っていくかで、インターレースやプログレッシブなどの方式があります。

タ行

チューナー

電波を受信して各チャンネルに合わせるための機器です。本機はテレビチューナーを内蔵しています。

デジタルCS放送

通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することで、大量の情報を扱えます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音質で楽しめます。

ヤ行

有効走査線数

走査線のうち、映像信号が載っている走査線の数のことを言います。通常のテレビ放送やBS放送では、525本ある走査線のうち有効走査線数は480本です。なお、有効走査線に含まれていない残りの走査線（映像信号の載っていない走査線）には、画面の横縦比を規定した識別制御信号などが載っています。

数字・アルファベット順

D端子

将来予定されているBSデジタル放送などに対応したコンポーネント映像端子です。BSデジタル放送受信アダプターなどと、1本のケーブルで簡単に映像信号を接続できます。コンポーネント映像で接続するため、より高画質な画像を楽しめます。D端子には対応する信号フォーマットによって、次の種類があります。本機にはD1入力端子が付いています。

- D1端子:525i（480i）の信号に対応
- D2端子:525i（480i）と525p（480p）の信号に対応
- D3端子:525i（480i）と525p（480p）、1125i（1080i）の信号に対応

iはインターレース、pはプログレッシブの略です。
（ ）内は有効走査線数で数えたときの別称です。

ID-1方式（ビデオID-1システム）

ビデオ信号の一部にデジタルのID信号を加算することにより、画面の横縦比（16:9、4:3またはレターボックス）の情報を記録するシステムの名前です。本機はID-1方式に対応しています。ID-1方式対応のビデオカメラやビデオデッキなどを、本機のビデオ1、3入力端子およびゲーム/ビデオ2入力端子につなぐと、ID-1方式の画像となります。ただし、あらかじめビデオカメラなどで「ワイドTV」モードを「入」にして録画した画像に限ります。

NTSC方式

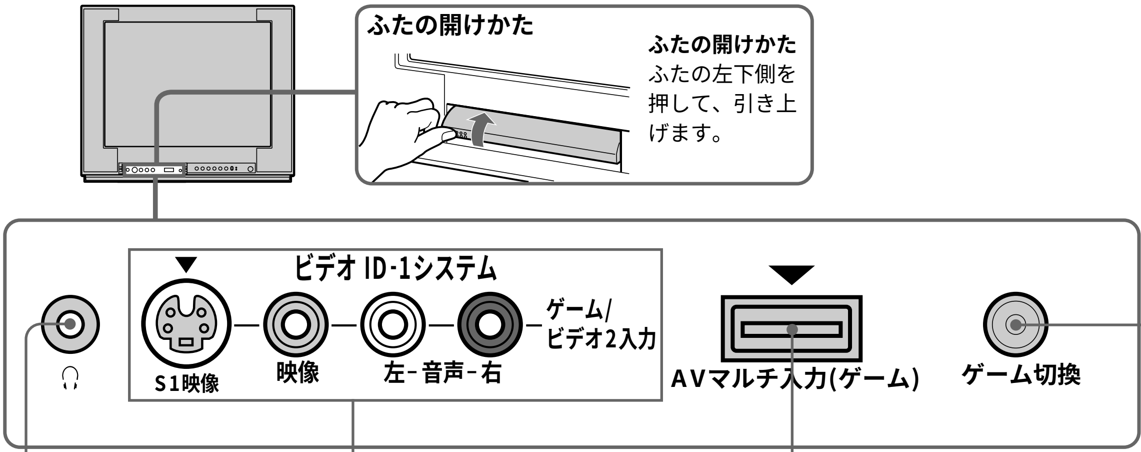
日本やアメリカなどで使われているカラーテレビ方式で、毎秒30コマ、水平走査線数525本などが特長です。アメリカの連邦テレビジョン方式委員会（National Television System Committee）が制定し、1954年に放送が正式に開始されました。欧州や中国などで使われているPAL方式やSECAM方式とは互換性がありません。

S1方式（S1映像）

S映像のC端子へ直流5Vを重畳することにより、画面の横縦比（16:9または4:3）の情報を記録するシステムの名前です。本機はS1方式に対応しています。S1映像出力端子が付いたビデオカメラなどを、本機のS1映像入力端子につなぐと、S1方式の画像となります。
ただし、あらかじめビデオカメラなどで「ワイドTV」モードを「入」にして録画した画像に限ります。

各部の名前/
Identifying parts and controls

本機前面/TV Front Panel

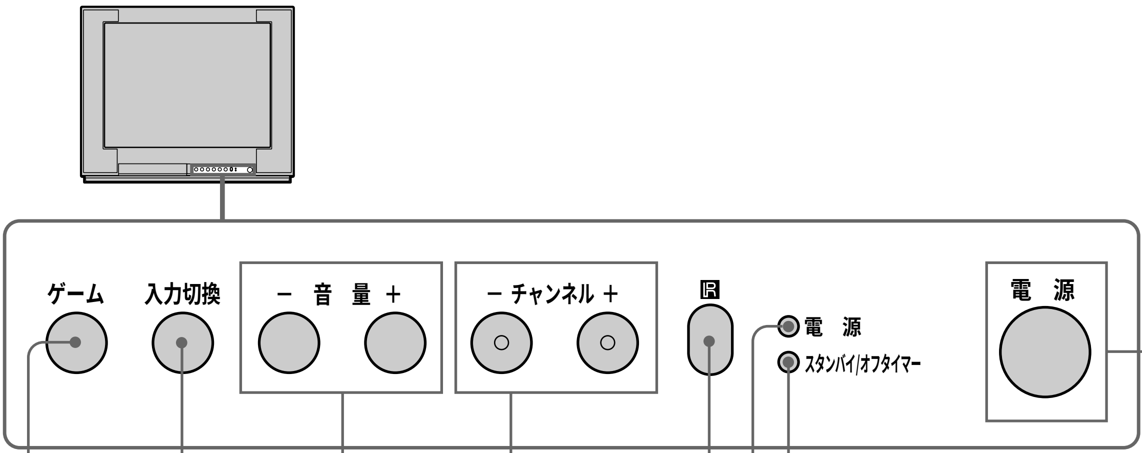


ヘッドホン端子
Headphones jack

ゲーム/ビデオ2入力端子ﾁ30ページ
（S1映像端子、映像端子、左音声端子、右音声端子）
Game/Video 2 input jacks page 30
(S1-Video jack, Video jack, Audio-L jack, Audio-R jack)

AV**マルチ入力（ゲーム）端子**ﾁ30**ページ**
Multi AV input (Video Game) jack page 30

ゲーム切換ボタン
ﾁ10**ページ**
Game select button page 10



ゲームボタン
ﾁ10**ページ**
Game button page 10

入力切換ボタン
ﾁ9**ページ**
Input Select button page 9

音量+/−ボタン
ﾁ5**ページ**
Volume +/– buttons page 5

チャンネル+/−ボタン
ﾁ5**ページ**
Channel +/– buttons page 5

リモコン受光部
Remote Control sensor

スタンバイ/オフタイマーランプ
ﾁ5、32**ページ**
Standby/Off Timer indicator pages 5, 32

電源ランプ
ﾁ5**ページ**
Power indicator page 5

電源スイッチ
ﾁ5**ページ**
Power switch page 5

次のページにつづく

リモコン/Remote Control

画面表示ボタンﾁ4ページ
Display button page 4

消音ボタンﾁ4ページ
Mute button page 4

お好み画質ボタンﾁ6ページ
Favorite Picture button page 6

ゲーム切換ボタンﾁ10ページ
Game Select button page 10

メニュー/V/v/決定ボタン ﾁ7 ページ
Menu/V/v/Enter buttons page 7

入力切換ボタンﾁ9ページ
Input Select button page 9

コンポーネントボタンﾁ9ページ
Component button page 9

チャンネル数字ボタン ﾁ5 ページ
Channel Number buttons page 5

音量+/−ボタンﾁ5ページ
Volume +/– buttons page 5



電源スイッチﾁ5ページ
Power switch page 5

消費電力ボタンﾁ6ページ
Power Saving button page 6

二重音声ボタンﾁ14ページ
Audio mode (Bilingual) button page 14

オフタイマーボタンﾁ15ページ
Off Timer button page 15

ゲームボタンﾁ10ページ
Game button page10

チャンネル+/−ボタンﾁ5ページ
Channel +/– buttons page 5

メニュー一覧

メインメニュー（☞7、11、13、15、20、25ページ）

メニュー　終了
▶画質／音質
タイマー
各種切換
設定

画質/音質（☞12、13ページ）

画質/音質　戻る
▶ダイナミック
スタンダード
リビング
　画質調整
音質調整

画質調整（☞12ページ）

画質調整 リビング
戻る
▶ピクチャー
明るさ
色の濃さ
色あい
シャープネス
標準
⇧⇩押して選択 決定押して決定 中断メニュー

画質調整（☞12ページ）

画質調整 リビング
ピクチャー：40

音質調整（☞13ページ）

音質調整
戻る
▶高音
低音
バランス
標準
⇧⇩押して選択 決定押して決定 中断メニュー

音質調整（☞13ページ）

音質調整
高音：標準

タイマー（☞15ページ）

タイマー　戻る
▶時刻設定
時刻表示：　切

時刻設定（☞15ページ）

時刻設定
戻る
▶－－：－－
取消
⇧⇩押して選択 決定押して決定 中断メニュー

各種切換（☞7、10ページ）

各種切換　戻る
▶ワイドモード：オート
ゲーム画面位置：　0

設定（☞20、23、25ページ）

設定　戻る
▶テレビ設定
初期設定

テレビ設定（☞20、23ページ）

テレビ設定　戻る
▶自動CH設定：　入
チャンネル設定変更
チャンネル表示書換
バンド：　UHF
選局：　ダイレクト

チャンネル設定変更（ダイレクト選局）（☞20ページ）

チャンネル設定変更

戻る	CH
▶ 1:	1
2:	2
3:	3
4:	4
5:	42
6:	6 ⇩

⇧⇩押して選択 決定押して決定 中断メニュー

チャンネル表示書換（☞22ページ）

チャンネル表示書換

戻る	CH	表示 ⇧
▶ 7:	7	7
8:	8	8
9:	16	16
10:	10	10
11:	42	42
12:	12	12

⇧⇩押して選択 決定押して決定 中断メニュー

初期設定（☞25ページ）

初期設定　戻る
▶ビデオ出力設定：
　ビデオ1なし
方角補正：　0
オートステレオ：　入

- メニューはV/vで選び、決定ボタンで決定します。
- ▶（カーソル）のある部分、または赤で表示される部分が選ばれています。

索引

五十音順

数字・アルファベット順

KV-25DA1は米国BBE社の所有する特許USP4638258と4482866を使用しています。BBEとBBEのシンボルは、BBE Sound, Inc.の登録商標です。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
- ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
  （全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
- Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～20:00
土・日・祝日
9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/

Printed in Malaysia

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管方式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。